

第 二 編

統一地方選挙

(鳥取県議会議員選挙)

1 選挙人名簿登録者数

区分 市町村名		選挙時登録日(27.4.2)現在における名簿登録者総数 A			前回選挙時登録日(23.3.31)現在における名簿登録者総数 B			増減 (C=A-B)	増減率 (C/B*100)		
		男	女	計 A	男	女	計 B		男	女	計
都市	鳥取市	74,325	82,034	156,359	75,666	83,251	158,917	△ 2,558	△ 1.77	△ 1.46	△ 1.61
	米子市	56,465	64,277	120,742	56,262	64,142	120,404	338	0.36	0.21	0.28
	倉吉市	18,744	21,693	40,437	19,200	22,377	41,577	△ 1,140	△ 2.38	△ 3.06	△ 2.74
	境港市	13,936	15,190	29,126	14,125	15,384	29,509	△ 383	△ 1.34	△ 1.26	△ 1.30
都市計		163,470	183,194	346,664	165,253	185,154	350,407	△ 3,743	△ 1.08	△ 1.06	△ 1.07
岩美郡	岩美町	4,831	5,441	10,272	5,067	5,678	10,745	△ 473	△ 4.66	△ 4.17	△ 4.40
	計	4,831	5,441	10,272	5,067	5,678	10,745	△ 473	△ 4.66	△ 4.17	△ 4.40
八頭郡	若桜町	1,475	1,703	3,178	1,610	1,882	3,492	△ 314	△ 8.39	△ 9.51	△ 8.99
	智頭町	3,075	3,495	6,570	3,267	3,705	6,972	△ 402	△ 5.88	△ 5.67	△ 5.77
	八頭町	7,172	7,897	15,069	7,516	8,283	15,799	△ 730	△ 4.58	△ 4.66	△ 4.62
	計	11,722	13,095	24,817	12,393	13,870	26,263	△ 1,446	△ 5.41	△ 5.59	△ 5.51
東伯郡	三朝町	2,673	3,098	5,771	2,863	3,260	6,123	△ 352	△ 6.64	△ 4.97	△ 5.75
	湯梨浜町	6,745	7,405	14,150	6,766	7,553	14,319	△ 169	△ 0.31	△ 1.96	△ 1.18
	琴浦町	7,109	8,104	15,213	7,409	8,436	15,845	△ 632	△ 4.05	△ 3.94	△ 3.99
	北栄町	6,088	6,788	12,876	6,252	6,959	13,211	△ 335	△ 2.62	△ 2.46	△ 2.54
	計	22,615	25,395	48,010	23,290	26,208	49,498	△ 1,488	△ 2.90	△ 3.10	△ 3.01
西伯郡	日吉津村	1,287	1,498	2,785	1,265	1,445	2,710	75	1.74	3.67	2.77
	大山町	6,887	7,635	14,522	7,194	8,083	15,277	△ 755	△ 4.27	△ 5.54	△ 4.94
	南部町	4,404	4,977	9,381	4,522	5,198	9,720	△ 339	△ 2.61	△ 4.25	△ 3.49
	伯耆町	4,497	5,014	9,511	4,636	5,226	9,862	△ 351	△ 3.00	△ 4.06	△ 3.56
	計	17,075	19,124	36,199	17,617	19,952	37,569	△ 1,370	△ 3.08	△ 4.15	△ 3.65
日野郡	日南町	2,148	2,470	4,618	2,307	2,696	5,003	△ 385	△ 6.89	△ 8.38	△ 7.70
	日野町	1,414	1,639	3,053	1,551	1,772	3,323	△ 270	△ 8.83	△ 7.51	△ 8.13
	江府町	1,279	1,507	2,786	1,386	1,624	3,010	△ 224	△ 7.72	△ 7.20	△ 7.44
	計	4,841	5,616	10,457	5,244	6,092	11,336	△ 879	△ 7.68	△ 7.81	△ 7.75
郡計		61,084	68,671	129,755	63,611	71,800	135,411	△ 5,656	△ 3.97	△ 4.36	△ 4.18
合計		224,554	251,865	476,419	228,864	256,954	485,818	△ 9,399	△ 1.88	△ 1.98	△ 1.93

2 候補者等

(1) 候補者

鳥取市選挙区 定数 12

届出 受理 番号	届 出 年月日	届出 の別	候補者氏名	本籍	住 所	生年月日	党派	職業
1	平成 27 年 4 月 3 日	本人 届出	はまべ ^{よし たか} 義孝	和歌山 県	鳥取県鳥取市西品 治 290-1	昭和 32 年 10 月 14 日	公明党	団体役員
			http://www.komei.or.jp/km/tottori-hamabe/					
2	"	"	やま ^ね 山 根 やすほ	鳥取県	鳥取県鳥取市弥生 町 107-2	昭和 49 年 4 月 27 日	無所属	太陽商事 株式会社 専務取締役
			http://yamaneyasuho.jp					
3	"	"	ぎんなん ^{やす とし} 泰 利	鳥取県	鳥取県鳥取市桂木 281-18	昭和 30 年 8 月 31 日	公明党	鳥取県議 会議員
			http://www.komei.or.jp/km/ginnan/					
4	"	"	さかの ^{けいさぶろう} 経三郎	鳥取県	鳥取県鳥取市本町 三丁目 104	昭和 58 年 8 月 12 日	無所属	鳥取県議 会議員
			http://profile.ameba.jp/sakano-keisaburo					
5	"	"	ゆ ^{ぐち} 湯 口 ふみあき	鳥取県	鳥取県鳥取市気高 町勝見 687-4	昭和 32 年 6 月 6 日	無所属	設計事務 所職員
6	"	"	ふく ^{はま} 福 浜 たかひろ	島根県	鳥取県鳥取市北園 一丁目 208	昭和 41 年 2 月 2 日	無所属	無職
			http://www.t-fukuhama.jp					
7	"	"	はま ^{さき} 浜 崎 しんいち	鳥取県	鳥取県鳥取市川端 五丁目 251	昭和 29 年 12 月 17 日	自 由 民主党	鳥取県議 会議員
			http://www.shinpuu.jp/					
8	"	"	なか ^{にし} 中 西 てるのり	鳥取県	鳥取県鳥取市岩倉 271	昭和 28 年 12 月 10 日	無所属	農業
9	"	"	すなば ^{たかひろ} 隆浩	鳥取県	鳥取県鳥取市丸山 町 310-3	昭和 38 年 5 月 8 日	無所属	市民団体 役員
			http://www.tottori-kodomo.jp					

10	"	"	なかしま 中 島 のりお	鳥取県	鳥取県鳥取市青谷 町養郷 138	昭和 33 年 1 月 31 日	無所属	農業
11	"	"	あしだ 足 田 あきら	鳥取県	鳥取県鳥取市若葉 台南二丁目 9-31	昭和 28 年 12 月 23 日	地域政 党鳥取 ルネサ ンス	政治団体 代表
http://re-tottori.net/								
12	"	"	まえた 前 田 やすひこ	鳥取県	鳥取県鳥取市浜坂 東一丁目 19-12	昭和 19 年 1 月 15 日	自 由 民主 党	団体役員
http://yasuhikomaeta.jimdo.com/								
13	"	"	にしお 西 尾 こうじ	鳥取県	鳥取県鳥取市吉成 87-4	平成 元 年 7 月 19 日	無所属	無職
http://ameblo.jp/nishio-koji/								
14	"	"	たにむら 谷 村 ゆうすけ	鳥取県	鳥取県鳥取市叶 379	昭和 53 年 8 月 13 日	無所属	鳥取県議 会議員
http://www.tanimura-y.com								
15	"	"	きむら 木 村 かずひさ	鳥取県	鳥取県鳥取市鹿野 町鹿野 1047-4	昭和 25 年 10 月 18 日	民主 党	無職
http://kaz-kimura2010.jimdo.com/								
16	"	"	やまぐち 山 口 すずむ 享	鳥取県	鳥取県鳥取市河原 町北村 448	昭和 9 年 3 月 5 日	自 由 民主 党	会社役員
17	"	"	ふじなわ 喜 和	鳥取県	鳥取県鳥取市湖山 町北四丁目 812	昭和 26 年 9 月 20 日	自 由 民主 党	無職
18	"	"	ふくもと 福本りゆうへい	鳥取県	鳥取県鳥取市永楽 温泉町 505	昭和 45 年 5 月 24 日	無所属	有限会社 自然堂代 表取締役 社長
http://www.f-ryuhei.jp/								
19	"	"	いち 市 谷 とも子	鳥取県	鳥取県鳥取市西品 治 282-31	昭和 43 年 2 月 3 日	日 本 共産 党	政党役員
http://i.jcpdan.com/								
20	"	"	しまたに 島 谷 りゆうじ	鳥取県	鳥取県鳥取市賀露 町南三丁目 2463- 1	昭和 34 年 4 月 14 日	無所属	無職

21	"	"	ありまつ 有松 かずのり	鳥取県	鳥取県鳥取市国府 町中郷 292	昭和 29 年 10 月 22 日	無所属	農業
----	---	---	-----------------	-----	---------------------	----------------------	-----	----

米子市選挙区 定数9

届出 受理 番号	届出 年月日	届出 の別	候補者氏名	本籍	住所	生年月日	党派	職業
一のウェブサイト等のアドレス								
1	平成 27 年 4 月 3 日	本人 届出	もり 森 まさき	鳥取県	鳥取県米子市古豊 千 304	昭和 34 年 11 月 7 日	民主党	農業
http://www.mori-masaki.net/								
2	"	"	はまだ 浜田 妙子	鳥根県	鳥取県米子市新開 二丁目 8-66	昭和 20 年 4 月 13 日	民主党	鳥取県議 会議員
http://hamatae.jp								
3	"	"	さわ としお	鳥取県	鳥取県米子市錦町 三丁目 32	昭和 30 年 10 月 12 日	公明党	鳥取県議 会議員
4	"	"	さい 斉木 正一	鳥取県	鳥取県米子市石井 824	昭和 23 年 1 月 1 日	自由 民主党	行政書士
5	"	"	にしこおり 陽子	鳥取県	鳥取県米子市富士 見町 138	昭和 27 年 3 月 31 日	日本 共産党	鳥取県議 会議員
http://n.jcpdan.com								
6	"	"	のざか 野坂 道明	鳥取県	鳥取県米子市河崎 836	昭和 32 年 4 月 9 日	無所属	有限会社 ランドワ ーク代表 取締役
http://www.michiakinozaka.com								
7	"	"	いなた としひさ 寿久	鳥取県	鳥取県米子市西福 原六丁目 2-13- 401	昭和 20 年 8 月 22 日	自由 民主党	鳥取県議 会議員

8	"	"	うちだ 内田 たかつぐ	鳥取県	鳥取県米子市八幡 662-2	昭和 53 年 11 月 15 日	自 由 民主 党	とっとり 五千石フ ァーム株 式会社代 表取締役
http://ja-jp.facebook.com/takatsugu.uchida								
9	"	"	まつだ 松 田 ただし	鳥取県	鳥取県米子市淀江 町西原 1110-1	昭和 48 年 12 月 26 日	無所属	会社役員
http://tadasix.cocolog-nifty.com								
10	"	"	こばやし 小林 しげよし	鳥取県	鳥取県米子市三本 松一丁目 10-35	昭和 31 年 6 月 11 日	無所属	不動産会 社経営

倉吉市選挙区 定数 3

届出 受理 番号	届 出 年月日	届出 の別	候補者氏名	本籍	住 所	生年月日	党派	職業
一のウェブサイト等のアドレス								
1	平成 27 年 4 月 3 日	本人 届出	おきはる ^{ひでお} 英夫	兵庫県	鳥取県倉吉市上灘 町 63	昭和 32 年 2 月 13 日	民主 党	鳥取県議 会議員
http://okiharu.blog48.fc2.com/								
2	"	"	むらた 村 田 ^{みのる} 実	鳥取県	鳥取県倉吉市福守 町 240	昭和 12 年 10 月 2 日	無所属	団体役員
3	"	"	にしむら 西 村 ひろふみ	東京都	鳥取県倉吉市宮川 町二丁目 48-1	昭和 38 年 4 月 25 日	自 由 民主 党	株式会 社マリーナ 大栄代表 取締役
4	"	"	かわべ ^{ひろし} 洋	鳥取県	鳥取県倉吉市みど り町 3179-10	昭和 40 年 6 月 7 日	無所属	会社役員
5	"	"	はせがわ ^{みのる} 長 谷 川 稔	鳥取県	鳥取県倉吉市小田 218-20	昭和 22 年 2 月 24 日	無所属	無職

境港市選挙区 定数2

届出 受理 番号	届出 年月日	届出 の別	候補者氏名	本籍	住所	生年月日	党派	職業
一のウェブサイト等のアドレス								
1	平成 27 年 4 月 3 日	本人 届出	はま だ 浜 田 かずや	鳥取県	鳥取県境港市外江 町 1582-5	昭和 35 年 4 月 2 日	無所属	建築業
http://inf.boy.jp/hamada/								
2	"	"	もり おか 森 岡 としお	鳥取県	鳥取県境港市朝日 町 59	昭和 34 年 9 月 15 日	無所属	海事代理 士
https://facebook.com/morioka.toshio								
3	"	"	やす だ ゆう こ 安 田 優 子	鳥取県	鳥取県境港市新屋 町 219	昭和 20 年 7 月 23 日	自 由 民主党	行政書士

岩美郡選挙区 定数1

届出 受理 番号	届出 年月日	届出 の別	候補者氏名	本籍	住所	生年月日	党派	職業
一のウェブサイト等のアドレス								
1	平成 27 年 4 月 3 日	本人 届出	ひろ たに 広 谷 なおき	鳥取県	鳥取県岩美郡岩美 町大字浦富 1529	昭和 27 年 8 月 20 日	無所属	有限会社 岩美牛乳 取締役
http://ameblo.jp/hirotaninaoki								

八頭郡選挙区 定数2

届出 受理 番号	届出 年月日	届出 の別	候補者氏名	本籍	住所	生年月日	党派	職業
一のウェブサイト等のアドレス								
1	平成 27 年 4 月 3 日	本人 届出	くに おか 国 岡 さとし	鳥取県	鳥取県八頭郡智頭 町大字坂原 247	昭和 45 年 4 月 22 日	無所属	会社役員
https://www.facebook.com/satosi.kunioka								
2	"	"	にし かわ 西 川 のりお	鳥取県	鳥取県八頭郡智頭 町大字市瀬 403	昭和 27 年 3 月 7 日	無所属	有限会社 中前製材 取締役社 長
3	"	"	ふく た 福 田 しゅんじ	鳥取県	鳥取県八頭郡八頭 町郡家 625-17	昭和 45 年 4 月 2 日	自 由 民主党	鳥取県議 会議員
http://ameblo.jp/fukuda-shunji/								

東伯郡選挙区 定数3

届出 受理 番号	届出 年月日	届出 の別	候補者氏名	本籍	住所	生年月日	党派	職業	
			一のウェブサイト等のアドレス						
1	平成 27 年 4 月 3 日	本人 届出	いとう 伊藤 たもつ	鳥取県	鳥取県東伯郡琴浦 町大字松谷 353	昭和 27 年 10 月 5 日	民主党	農業	
			https://www.facebook.com/pages/藤井かずひろ/651517624982168						
2	"	"	ふじ 藤井 一博	鳥取県	鳥取県東伯郡湯梨 浜町大字小鹿谷 277	昭和 52 年 12 月 23 日	自由 民主党	社会医療 法人仁厚 会医師	
			https://www.facebook.com/pages/藤井かずひろ/651517624982168						
3	"	"	よこやま 横山 たかよし	鳥取県	鳥取県東伯郡琴浦 町大字法万 343	昭和 19 年 8 月 20 日	無所属	東伯健康 ジム代表	

西伯郡選挙区 定数2

届出 受理 番号	届出 年月日	届出 の別	候補者氏名	本籍	住所	生年月日	党派	職業	
			一のウェブサイト等のアドレス						
1	平成 27 年 4 月 3 日	本人 届出	うえむら 上村 忠史	鳥取県	鳥取県西伯郡大山 町西坪 482-1	昭和 19 年 5 月 14 日	自由 民主党	ダイニチ 技研株式 会社会長	
			http://www14.ocn.ne.jp/~uemura/						
2	"	"	たけぐち 竹口 ひろのり	鳥取県	鳥取県西伯郡大山 町東坪 217	昭和 57 年 2 月 10 日	無所属	株式会 社竹口ひ ろのり事 務所代表 取締役	
			https://www.facebook.com/takeguchi.hironori						
3	"	"	かしま 鹿島 功	鳥取県	鳥取県西伯郡大山 町塩津 97	昭和 29 年 12 月 18 日	無所属	農業	
			http://www.kasima-isao.com/						
4	"	"	ふくま 福間 ゆたか	鳥取県	鳥取県西伯郡南部 町天萬 553	昭和 17 年 2 月 2 日	民主党	農業	
			http://www.fukumayutaka.jp						

日野郡選挙区 定数1

届出 受理 番号	届出 年月日	届出 の別	候補者氏名	本籍	住所	生年月日	党派	職業
			一のウェブサイト等のアドレス					
1	平成 27 年 4 月 3 日	本人 届出	うちだ 内 田 ひろみち	鳥取県	鳥取県日野郡日南 町神戸上 2787-1	昭和 22 年 1 月 16 日	自 由 民主党	農業

(2) 党派別・新現元別・男女別候補者数

自由民主党				民主党				公明党			
新	現	元	計	新	現	元	計	新	現	元	計
女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女
2	11	1	13	1	5	1	6		3		3
維新の党				日本共産党				次世代の党			
新	現	元	計	新	現	元	計	新	現	元	計
女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女
				2	2		2				
社会民主党				生活の党と山本太郎となかまたち				日本を元気にする会			
新	現	元	計	新	現	元	計	新	現	元	計
女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女
新党改革				太陽の党				諸派			
新	現	元	計	新	現	元	計	新	現	元	計
女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女
								1			1
無所属				合計				定数			
新	現	元	計	新	現	元	計				
女	女	女	女	女	女	女	女				
16	8	2	26	20	29	4	51	4	35		

(3) 職業別候補者数

教	宗	商	鉦	農	水	弁	会	医	薬	著	出	記	会	政	団	そ	無	合
育	教	業	業	業	産	護	税	歯	劑	述	版	社	党	体	職	の	職	計
家	家	業	業	業	業	士	理	科	師	業	業	員	員	員	の	業	計	
家	家	業	業	業	業	士	士	師	師	業	業	員	員	員	の	業	計	
			8					1					14	1	5	16	6	51

(4) 年齢別候補者数

25才以上 30才未満	30才以上 35才未満	35才以上 40才未満	40才以上 45才未満	45才以上 50才未満	50才以上 55才未満	55才以上 60才未満	60才以上 65才未満	65才以上 70才未満	70才以上	合計	最高年齢	最低年齢	平均年齢
1	2	3	4	4	2	12	11	5	7	51	81	25	57

3 投票結果

区分	当日有権者数			投票者数			投票率(%)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
市町村名									
鳥取市	72,995	81,103	154,098	40,980	46,947	87,927	56.14	57.89	57.06
米子市	55,374	63,418	118,792	29,077	33,940	63,017	52.51	53.52	53.05
倉吉市	18,493	21,437	39,930	10,958	13,006	23,964	59.25	60.67	60.02
境港市	13,608	14,960	28,568	7,530	8,605	16,135	55.34	57.52	56.48
市計	160,470	180,918	341,388	88,545	102,498	191,043	55.18	56.65	55.96
岩美町	無投票								
岩美郡計									
若桜町	1,465	1,683	3,148	1,017	1,193	2,210	69.42	70.89	70.20
智頭町	3,036	3,463	6,499	2,178	2,515	4,693	71.74	72.62	72.21
八頭町	7,091	7,813	14,904	4,625	5,190	9,815	65.22	66.43	65.85
八頭郡計	11,592	12,959	24,551	7,820	8,898	16,718	67.46	68.66	68.09
三朝町	無投票								
湯梨浜町									
琴浦町									
北栄町									
東伯郡計									
日吉津村	1,264	1,469	2,733	785	940	1,725	62.10	63.99	63.12
大山町	6,814	7,563	14,377	4,591	5,039	9,630	67.38	66.63	66.98
南部町	4,347	4,931	9,278	2,801	3,131	5,932	64.44	63.50	63.94
伯耆町	4,447	4,965	9,412	2,753	3,041	5,794	61.91	61.25	61.56
西伯郡計	16,872	18,928	35,800	10,930	12,151	23,081	64.78	64.20	64.47
日南町	無投票								
日野町									
江府町									
日野郡計									
町村計	28,464	31,887	60,351	18,750	21,049	39,799	65.87	66.01	65.95
県合計	188,934	212,805	401,739	107,295	123,547	230,842	56.79	58.06	57.46

4 開票結果

(1) 候補者別開票区別開票結果

立候補者		鳥取市	立候補者		米子市
1	はまべ 義孝	4,727.000	1	森 まさき	5,537
2	山根 やすほ	1,122.000	2	浜田 妙子	5,888
3	ぎんなん 泰利	6,209.000	3	さわ としお	9,529
4	さかの 経三郎	4,468.000	4	斉木 正一	8,927
5	湯口 ふみあき	3,486.000	5	にしこおり 陽子	5,330
6	福浜 たかひろ	14,098.829	6	野坂 道明	5,681
7	浜崎 しんいち	5,425.000	7	いなた 寿久	5,573
8	中西 てるのり	2,924.000	8	内田 たかつぐ	5,353
9	すなば 隆浩	2,888.170	9	松田 ただし	5,782
10	中島 のりお	3,784.000	10	小林 しげよし	4,245
11	足田 あきら	609.000			
12	前田 やすひこ	3,865.000			
13	西尾 こうじ	893.000			
14	谷村 ゆうすけ	2,006.000			
15	木村 かずひさ	4,076.000			
16	山口 享	5,238.000			
17	ふじなわ 喜和	4,451.000			
18	福本 りゅうへい	2,593.000			
19	市谷 とも子	5,647.000			
20	島谷 りゅうじ	4,558.000			
21	有松 かずのり	3,165.000			

投票者数		87,927	投票者数		63,017
A	得票総数	86,232.999	A	得票総数	61,845
B	按分の際切り捨てた票数	0.001	B	按分の際切り捨てた票数	0
C	何れの候補者にも属さない票数	0.000	C	何れの候補者にも属さない票数	0
D	有効投票(A+B+C)	86,233	D	有効投票(A+B+C)	61,845
E	無効投票	1,692	E	無効投票	1,172
F	投票総数(D+E)	87,925	F	投票総数(D+E)	63,017
G	持ち帰り・その他	2	G	持ち帰り・その他	0
H	投票者総数(F+G)	87,927	H	投票者総数(F+G)	63,017
	開票率(%)	100.00		開票率(%)	100.00

定数

12

定数

9

法定得票数(法95)
供託物没収点(法93)

1,796.520
718.608

法定得票数(法95)
供託物没収点(法93)

1,717.916
687.166

立候補者		倉吉市	立候補者		境港市
1	おきはる 英夫	5,435.000	1	浜田 かずや	4,896
2	村田 実	1,722.000	2	森岡 としお	4,177
3	西村 ひろふみ	4,182.000	3	安田 優子	6,754
4	かわべ 洋	5,026.000			
5	長谷川 稔	7,226.000			

投票者数		23,964	投票者数		16,135
A	得票総数	23,591.000	A	得票総数	15,827
B	按分の際切り捨てた票数	0.000	B	按分の際切り捨てた票数	0
C	何れの候補者にも属さない票数	0.000	C	何れの候補者にも属さない票数	0
D	有効投票(A+B+C)	23,591	D	有効投票(A+B+C)	15,827
E	無効投票	373	E	無効投票	309
F	投票総数(D+E)	23,964	F	投票総数(D+E)	16,136
G	持ち帰り・その他	0	G	持ち帰り・その他	-1
H	投票者総数(F+G)	23,964	H	投票者総数(F+G)	16,135
	開票率(%)	100.00		開票率(%)	100.00

定数

3

定数

2

法定得票数(法95)
供託物没収点(法93)

1,965.916
786.366

法定得票数(法95)
供託物没収点(法93)

1,978.375
791.350

立候補者		無投票	
1	広谷 なおき	岩美郡	岩美町
		定数	1

立候補者	八頭郡	若桜町	智頭町	八頭町
1 国岡 さとし	3,541	295	2,034	1,212
2 西川 のりお	3,902	335	2,038	1,529
3 福田 しゅんじ	8,927	1,515	518	6,894
投票者数	16,718	2,210	4,693	9,815
A 得票総数	16,370	2,145	4,590	9,635
B 按分の際切り捨てた票数	0	0	0	0
C 何れの候補者にも属さない票数	0	0	0	0
D 有効投票(A+B+C)	16,370	2,145	4,590	9,635
E 無効投票	347	65	103	179
F 投票総数(D+E)	16,717	2,210	4,693	9,814
G 持ち帰り・その他	1	0	0	1
H 投票者総数(F+G)	16,718	2,210	4,693	9,815
開票率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00
		定数	2	
		法定得票数(法95)	2,046.250	
		供託物没収点(法93)	818.500	

立候補者		無投票		無投票		無投票		無投票		
1	伊藤 たもつ	東伯郡	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町				
2	藤井 一博									
3	横山 たかよし									
		定数	3							

立候補者	西伯郡	日吉津村	大山町	南部町	伯耆町
1 上村 忠史	6,662	641	3,165	1,221	1,635
2 竹口 ひろのり	5,042	328	2,897	785	1,032
3 鹿島 功	3,852	251	2,301	395	905
4 福間 ゆたか	7,086	447	1,130	3,423	2,086
投票者数	23,081	1,725	9,630	5,932	5,794
A 得票総数	22,642	1,667	9,493	5,824	5,658
B 按分の際切り捨てた票数	0	0	0	0	0
C 何れの候補者にも属さない票数	0	0	0	0	0
D 有効投票(A+B+C)	22,642	1,667	9,493	5,824	5,658
E 無効投票	439	58	137	108	136
F 投票総数(D+E)	23,081	1,725	9,630	5,932	5,794
G 持ち帰り・その他	0	0	0	0	0
H 投票者総数(F+G)	23,081	1,725	9,630	5,932	5,794
開票率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
		定数	2		
		法定得票数(法95)	2,830.250		
		供託物没収点(法93)	1,132.100		

立候補者		無投票		無投票		無投票	
1	内田 ひろみち	日野郡	日南町	日野町	江府町		
		定数	1				

(2)無効投票の内訳

市町村名	所定の用紙を用いないもの	候補者でない者又は候補者となることのできない者の氏名を記載したもの	2人以上の候補者の氏名を記載したもの	被選挙権のない候補者の氏名を記載したもの	候補者の氏名のほか、他事を記載したもの	候補者の氏名を自書しないもの
鳥取市	0	183	78	0	20	0
米子市	0	73	0	0	3	0
倉吉市	0	26	3	0	3	0
境港市	0	22	6	0	1	0
市計	0	304	87	0	27	0
若桜町	0	13	1	0	0	0
智頭町	0	10	2	0	0	0
八頭町	0	28	0	0	0	0
八頭郡計	0	51	3	0	0	0
日吉津村	0	3	0	0	0	0
大山町	0	26	3	0	0	0
南部町	0	8	2	0	0	0
伯耆町	0	5	0	0	0	0
西伯郡計	0	42	5	0	0	0
町村計	0	93	8	0	0	0
県合計	0	397	95	0	27	0

市町村名	候補者の何人かを記載したかを確認し難いもの	白紙投票	単に雑事を記載したもの	単に記号、符号を記載したもの	合計	無効投票率
鳥取市	52	902	234	223	1,692	1.92
米子市	27	722	211	136	1,172	1.86
倉吉市	3	215	60	63	373	1.56
境港市	2	164	53	61	309	1.91
市計	84	2,003	558	483	3,546	1.86
若桜町	1	25	20	5	65	2.94
智頭町	1	65	14	11	103	2.19
八頭町	6	90	36	19	179	1.82
八頭郡計	8	180	70	35	347	2.08
日吉津村	4	33	11	7	58	3.36
大山町	0	70	38	0	137	1.42
南部町	0	69	11	18	108	1.82
伯耆町	10	82	22	17	136	2.35
西伯郡計	14	254	82	42	439	1.90
町村計	22	434	152	77	786	1.97
県合計	106	2,437	710	560	4,332	1.88

(3) 党派別得票数

自由民主党	浜崎 しんいち	5,425	前田 やすひこ	3,865	山口 享	5,238
	ふじなわ 喜和	4,451	齊木 正一	8,927	いなた 寿久	5,573
	内田 たかつぐ	5,353	西村 ひろふみ	4,182	安田 優子	6,754
	福田 しゅんじ	8,927	上村 忠史	6,662		
	得票数	65,357	人数	11	得票率	28.85
民主党	木村 かずひさ	4,076	森 まさき	5,537	浜田 妙子	5,888
	おきはる 英夫	5,435	福間 ゆたか	7,086		0
	得票数	28,022	人数	5	得票率	12.37
公明党	はまべ 義孝	4,727	ぎんなん 泰利	6,209	さわ としお	9,529
	得票数	20,465	人数	3	得票率	9.04
日本共産党	市谷 とも子	5,647	にしこおり 陽子	5,330		
	得票数	10,977	人数	2	得票率	4.85
諸派	足田 あきら	609				
	得票数	609	人数	1	得票率	0.27
無所属	山根 やすほ	1,122	さかの 経三郎	4,468	湯口 ふみあき	3,486
	福浜 たかひろ	14,098,829	中西 てるのり	2,924	すなば 隆浩	2,888,170
	中島 のりお	3,784	西尾 こうじ	893	谷村 ゆうすけ	2,006
	福本 りゅうへい	2,593	島谷 りゅうじ	4,558	有松 かずのり	3,165
	野坂 道明	5,681	松田 ただし	5,782	小林 しげよし	4,245
	村田 実	1,722,000	かわべ 洋	5,026	長谷川 稔	7,226,000
	浜田 かずや	4,896	森岡 としお	4,177	国岡 さとし	3,541
	西川 のりお	3,902	竹口 ひろのり	5,042	鹿島 功	3,852
	得票数	101,077,999	人数	24	得票率	44.62
	合計	得票数	226,507,999	人数	46	得票率

5 当選人

(1) 当選人

選挙区	住 所	氏 名
鳥 取 市	鳥取県鳥取市北園一丁目 208	福 浜 隆 宏
"	鳥取県鳥取市桂木 281-18	銀 杏 泰 利
"	鳥取県鳥取市西品治 282-31	市 谷 知 子
"	鳥取県鳥取市川端五丁目 251	濱 崎 晋 一
"	鳥取県鳥取市河原町北村 448	山 口 享
"	鳥取県鳥取市西品治 290-1	濱 辺 義 孝
"	鳥取県鳥取市賀露町南三丁目 2463-1	島 谷 龍 司
"	鳥取県鳥取市本町三丁目 104	坂 野 経三郎
"	鳥取県鳥取市湖山町北四丁目 812	藤 縄 喜 和
"	鳥取県鳥取市鹿野町鹿野 1047-4	木 村 和 久
"	鳥取県鳥取市浜坂東一丁目 19-12	前 田 八壽彦
"	鳥取県鳥取市青谷町養郷 138	中 島 規 夫
米 子 市	鳥取県米子市錦町三丁目 32	澤 紀 男
"	鳥取県米子市石井 824	斉 木 正 一
"	鳥取県米子市新開二丁目 8-66	浜 田 妙 子
"	鳥取県米子市淀江町西原 1110-1	松 田 正
"	鳥取県米子市河崎 836	野 坂 道 明
"	鳥取県米子市西福原六丁目 2-13-401	稲 田 壽 久
"	鳥取県米子市古豊千 304	森 雅 幹
"	鳥取県米子市八幡 662-2	内 田 隆 嗣
"	鳥取県米子市富士見町 138	錦 織 陽 子
倉 吉 市	鳥取県倉吉市小田 218-20	長谷川 稔
"	鳥取県倉吉市上灘町 63	興 治 英 夫
"	鳥取県倉吉市みどり町 3179-10	川 部 洋
境 港 市	鳥取県境港市新屋町 219	安 田 優 子
"	鳥取県境港市外江町 1582-5	浜 田 一 哉
岩 美 郡	鳥取県岩美郡岩美町大字浦富 1529	廣 谷 直 樹
八 頭 郡	鳥取県八頭郡八頭町郡家 625-17	福 田 俊 史
"	鳥取県八頭郡智頭町大字市瀬 403	西 川 憲 雄
東 伯 郡	鳥取県東伯郡琴浦町大字松谷 353	伊 藤 保
"	鳥取県東伯郡湯梨浜町大字小鹿谷 277	藤 井 一 博
"	鳥取県東伯郡琴浦町大字法万 343	横 山 隆 義
西 伯 郡	鳥取県西伯郡南部町天萬 553	福 間 裕 隆
"	鳥取県西伯郡大山町西坪 482-1	上 村 忠 史
日 野 郡	鳥取県日野郡日南町神戸上 2787-1	内 田 博 長

(2) 党派別男女別当選人数

自由民主党			民主党			公明党			維新の党			日本共産党			次世代の党			社会民主党			生活の党と山本太郎となかまたち		
男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
11	1	12	5	1	6	3		3			0		2	2			0			0			0

日本を元気にする会			新党改革			太陽の党			諸派			無所属			合計		
男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
		0			0			0			0	12		12	31	4	35

(3) 党派別新現元別当選人数

自由民主党				民主党				公明党				維新の党				日本共産党				次世代の党				社会民主党			
新	現	元	計	新	現	元	計	新	現	元	計	新	現	元	計	新	現	元	計	新	現	元	計	新	現	元	計
1	11		12	1	5		6		3		3				0		2		2				0				0

生活の党と山本太郎となかまたち				日本を元気にする会				新党改革				太陽の党				諸派				無所属				合計							
新	現	元	計	新	現	元	計	新	現	元	計	新	現	元	計	新	現	元	計	新	現	元	計	新	現	元	計	新	現	元	計
			0				0				0				0				0	8	4		12	10	25		35				

(4) 職業別当選人数

教 育 家	宗 教 家	商 業 家	鉱 業 家	農 業 家	水 産 業 家	弁 護 士 (弁理士を含む)	会 計 士 (税理士を含む)	医 師 (歯科医を含む)	薬 剤 師	著 述 業 者	出 版 業 者	記 者	会 社 員 (重役を含む)	政 党 役 員	団 体 役 員	そ の 他 の 業 職	無 職	合 計
				5				1					8	1	2	13	5	35

(5) 年齢別当選人数

25才以上 30才未満	30才以上 35才未満	35才以上 40才未満	40才以上 45才未満	45才以上 50才未満	50才以上 55才未満	55才以上 60才未満	60才以上 65才未満	65才以上 70才未満	70才以上	合計	最高年齢	最低年齢	平均年齢
	1	2	1	4		9	7	5	6	35	81	31	59

平成27年4月12日執行
鳥取県議会議員選挙

選挙公報(鳥取市選挙区)

鳥取県選挙管理委員会



木村

かずひさ

11人の子供達を
育ててきました



- ＜実現目標＞
1. 差別・格差の無い社会
 2. 持続可能な社会
 3. 教育・保育など子育て支援
 4. 力のある農林水産業
 5. 中小零細企業の体力強化
 6. 地域との本当の協働

「話す」と言う基本をしっかりとやって行きます。話さなければ分かりません。民意を掴むのは「人ひとり」と話す事が基本です。皆様のものと出かれます。話しましょうよ。

「説明責任」を果して行きます。政治に携わる者として、説明責任は不可欠です。その前提が信頼へと続きます。

「そうだなを共有します」話す事・聞く事で、沢山の「そうだなを共有出来れば、おのずと次の行動が生まれます」

「改善」を一掃にやりましょう。あとは動くだけです。とにかくやってみる。次のハードルがまた立つでしょう。とにかく次々と進める。これを皆でやしませんか、必ず見えてくる筈です。私達の「ゴール」が「地方」から促していく

私達のフィールドは鳥取です。鳥取の職場と云う「現場」、家庭と云う「現場」、地域と云う「現場」を知っているのは、私達生活者です。政治は私達の為にあるのです。私達の望む姿に政治を変えていく。地方に「住む私達こそ」は「まきり」と声を挙げなければなりません。

必ず「信頼」を取り戻します

多くの有権者が投票へ行かない。政治に「無関心」であるとしても、誰一人無関心ではいけないのが政治です。決して諦めてはいけません。未来を左右する力を私達は持っているのです。

心、繋がります。

全国に誇れる地方創生のモデルとなる鳥取県を目指します。



浜崎

はまざき しんいち

浜崎しんいち(晋一) プロフィール

1954年 12月17日生まれ、鳥取県立鳥取高等学校在学中に陸上部所属

1978年 成城大学経済学部経営学科卒

政治家活動

2007年 鳥取県議会議員初当選 現在2期目
国会自民党幹事長、自民党鳥取県連副委員長、党 財務委員長、
総務教育常任委員長、産業振興特別委員会副委員長、
自民党鳥取県連幹事長、財務副委員長、組織副委員長を歴任

その他経歴

鳥取県肢体不自由児者父母の会連合会会長
鳥取県上級技術協会副会長、鳥取県東部陸上競技協会会長
鳥取県陸上競技協会会長
鳥取県車椅子バスケットボール協会会長
鳥取県高等学校定時制特別教育振興会会長
鳥取県社会福祉協議会理事、若草学園後援会会長
勝風地区体育会会長

誰もが安心して暮らせる鳥取県づくり

- あひサポート運動推進による障がい児者に優しい地域づくり
- 高齢者をはじめとする誰もが安心して共に暮らせる地域づくり
- 地域包括ケアの充実
- 地域防災力の強化・充実
- 特別支援教育の充実

活力あふれる鳥取県づくり

- 地域コミュニティの活性化
- まちなかの賑わいの創出～まちなかのリノベーション
- 中山間地域の活性化
- 6次産業化の推進など元気な農林水産業の振興
- 地域資源を生かした産業振興
- スポーツを通じた観光・地域振興

一人ひとりが希望と誇りを持てる鳥取県づくり

- 豊かな心を持った人づくり教育の振興
- 陸上競技などの競技力向上と、スポーツを楽しむことができる環境整備
- 女性や若者が活躍する場(フィールド)づくり
- 子育て王国鳥取県の推進
- IJUターンの推進

- 1954年 10月22日生まれ
- 1970年 邑法第一中学校卒業
- 1973年 八頭高等学校卒業
- 1977年 中央大学卒業
- 1999年 国府町議会議員初当選
- 2003年 国府町議会議員
- 2004年 鳥取県議会議員初当選
- 2005年 自民党鳥取県連青年局長
- 2006年 鳥取県議会総務企画委員長
- 2009年 東部広域 総務企画委員長
- 現在 自民党鳥取県連党紀委員長ほか

今こそ、最少最強の鳥取県を!!

- 長引くデフレ社会は国から地方へと、いまだに深刻な波紋を投げかけています。それは経済産業、雇用の場ばかりではありません。ここで鳥取県の誇れる魅力、財産を国の内外に発信し、どう売り込むかによって、最少最強の鳥取県が見えてくることを信じます。それは教育であり、医療、福祉、介護環境であり、農林水産業であり、観光であり、突き詰めればそれらを支えている「人財」だと思っています。
- 私たちの財産である「有能な人材」をどう育て、売り込んでいくかが未来の鳥取県を築く鍵です。
- 国から県へ、県から自治体への連携強化をみる取組の方向は
- 自治体の功罪、地域、広域連携のあり方は
- 中核市を目指す鳥取市と県の今後の関係は
- 地域振興策の推進
- 国をリードする教育環境への挑戦
- 医療、福祉、介護施設の充実による安心な生活環境づくり
- 子育て王国の充実強化
- 超高齢を見据えた社会参加への環境づくり
- 果敢たる観光振興策の創出
- パランスの取れた公共交通網の整備促進
- 産業活動のグローバル化支援の充実
- 農林水産業の6次化へのプロセスの充実
- オンリーワン企業の育成、支援
- 鳥取県を支える人材育成の推進強化



有松

あริมら まさひろ

“鳥取のサムライ”谷村に力を!



谷村

たに つとむ

「谷村の目標、鳥取のサムライ」谷村つとむの自己紹介

昭和53年9月13日、鳥取市(米原)生まれ
*谷村家は江戸時代鳥取藩士で、政治家は鳥取の豪族に生まれる
英保研小、鳥取南中卒業、鳥取西高等学校(平成9年)
日本大学中退 東海大学卒業(平成14年)
平成14年10月 鳥取県立鳥取大学経済学部3年編入を希望する
平成23年 4月 鳥取県議会議員選挙で初当選
平成23年11月 大塚グループにおいて大塚市広域下郷、鳥取市
広域一帯の発展を促進する
平成25年 4月 鳥取県市長選で再任したが、候補を応援する
現在、衆議院議員選挙区鳥取県選挙区議員
日本会議連合会理事
鳥取県議会議員選挙区議員

谷村つとむの自己紹介

【家族】自分、父(元教員、東部地区年野球場連盟事務局)、
母(自治会出身)、弟

【趣味】政治、読書(美術系、歴史など)
【専門】日本史(歴史(日本史)検定1級)
建築(日本建築史検定、元住友会社員)

鳥取県議会議員候補
保守系所属 減税日本推薦
谷村つとむ (36歳)

「谷村の目標、鳥取のサムライ」谷村つとむの自己紹介

一山陰の中心都市鳥取市の経済発展に関わります。

二産業振興と雇用拡大に重点を置きます。

三教育・福祉を優先的に進めます。

四社会正義を守るために、たたかいます。

税金の無駄づかいを減らすことと、福祉を充実させること、教育の充実を推進します。

谷村つとむの自己紹介

鳥取県議会議員候補
保守系所属 減税日本推薦
谷村つとむ (36歳)

根性も知恵もあります。弱い者いじめには屈しない。谷村つとむ

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を写真にとって、そのまま掲載したものです。)

平成27年4月12日執行
鳥取県議会議員選挙

選挙公報(鳥取市選挙区)

鳥取県選挙管理委員会

若者や子どもたちが夢を持てる社会の実現
日本の、そして“とっとり”の未来を担う若者や子どもたちが、夢と希望を持てる社会を、また、子どもを安心して産み育てることのできる社会を創っていくことが、私たちの“とっとり”はもろろん日本の持続的発展に欠かせません。
子ども・若者育成支援に関する途程は、教育、福祉、保健、医療、矯正、更生保護、雇用を始めとして社会のほぼあらゆる分野にわたります。
鳥谷りゅうじは、この問題に、全力で取り組みます。

真の福祉社会の実現
障がいのある人や高齢者、子どもなど社会的、経済的に弱い立場の方々への切実な声をお聴きし、県政の場もしっかり届けていきます。
そして、真の福祉社会と言えるような、すべての人が安心して生きがいをもって暮らせる心豊かな“とっとり”の実現をめざします。

鳥谷龍司が選挙を志す理由

とっとり創生の原点



しまたに
鳥谷りゅうじ

鳥谷りゅうじの約束

産業の振興と雇用の創出

“とっとり”の地域特性を活かした農林水産業、ものづくり産業や観光産業などの振興に力を入れるとともに、成長産業や6次産業化、海外との経済観光交流、若者のチャレンジなどの積極的な取り組みを支援することで、元気な地域産業、雇用の安定確保・拡大・創出につなげ、安心して豊かな生活ができ、活気に満ち溢れた“とっとり”を創ります。

都市基盤・機能の整備充実による圏域の発展

鳥取自動車道、山陰近畿自動車道、鳥取西道路などの地軸を結ぶ高速道路ネットワークの早期整備、フリーゲージ・トレインの導入、電化による鉄道高速化の早期実現や海外や国内他都市への窓口である鳥取港、鳥取空港の高度利用を進めるなど都市基盤・機能の一層の整備充実を図り、“とっとり”圏域の発展を目指します。

輝きつつける「ふるさと鳥取」に!!

～略歴～
昭和24年4月14日生まれ(85歳)
昭和47年 笠岡小学校卒業
昭和50年 湖東中学校卒業
昭和53年 鳥取県立高等学校卒業
昭和57年 神戸大学経済学部卒業
昭和57年 鳥取市役所勤務
平成23年 鳥取市役所退職(総務課長)
平成22年 鳥取市議会議員 5選

ぎんなんは 住んでよかった鳥取、住みたくなる鳥取を目指します!



ぎんなん泰利 略歴
昭和30年生まれ 鳥取市桂木在住 59歳
昭和46年 鳥取大学附属中学校卒業
昭和49年 県立鳥取西高等学校卒業
昭和56年 慶應義塾大学工学部卒業
昭和56年 日本チバガイギー納入社
昭和61年 キンキ製造納入社
平成10年 鳥取市議会議員 初当選
平成15年 鳥取市議会議員 初当選(現在3期)
桜ヶ丘中学校元PTA会長
鳥取若者協会総務部長

- ① 住み続けるための産業振興と雇用の確保
- ② 生み育てやすい環境整備と働きやすい環境の充実
- ③ 教育の環境整備と充実
- ④ 医療・介護環境の充実と障がい者福祉の充実
- ⑤ 元気で生き生き暮らせる高齢者対策の充実
- ⑥ 自然環境の保全と観光の振興
- ⑦ 安全・安心のまちづくり



米公明党公認
ぎんなん
泰利



- 1 就労の場と雇用の創出
・企業誘致・地域産業への支援で雇用の確保
・地域産業支援 ・観光振興
・企業誘致 ・交通基盤整備
- 2 暮らしに安全と安心
・高齢者や子どもたちに住みよい県づくり
・歩道の整備、街路灯設置 ・防犯
・災害に強いまちづくり
・充実した連絡網・助け合い制度
- 3 郷土愛ある教育と誇り
・鳥取県人としての誇りが持てる人づくり
・郷土愛を育む豊かな教育
・伝統、芸術、文化振興を図る
・うるおいある地域づくり
- 4 賑わいと活力ある地域
・県民誰もが自然に挨拶ができる環境づくり
・地域づくりへの女性参画促進
・スポーツ交流、スポーツ振興
・県政に民間企業色をより濃く!
・魅力ある農業、儲かる農業創造
・心のネットワークをたせつに、まっすぐに4つの約束をやり遂げます。



自由民主党推薦
中野
のり
鳥取市議会 21
昭和28年12月10日生

●プロフィール
昭和26年9月20日生まれ S.45鳥取県立鳥取西高等学校卒業 S.51岡山学院大学法学部卒業・鳥取県東部広域行政圏管理組合事務局長 H.10鳥取市議会議員選挙で初当選 H.15鳥取県議会議員選挙で初当選 H.18鳥取県議会教育民生常任委員会委員長に就任 H.23鳥取県議会議員選挙で三期目の当選・鳥取県議会 企画農土審議常任委員会委員長に就任
●これまでの役職
鳥取市立湖山西小学校PTA会長 鳥取市小学校PTA連合会会長 鳥取県PTA協議会会長 自民党鳥取県連合会 県議会議員選挙権推進委員会 山陰海岸ジオパーク推進三府県議員の会長 鳥取県環境スポーツ振興議員連盟理事長 青少年育成鳥取市市民会会長 鳥取市子ども会連合会会長 (一財)鳥取県水泳連盟名誉会長 鳥取県バスケットボール協会会長 湖山西自治会顧問等

21世紀 県政のキーワードは K
「これからは「しなやかな感性」と「ゆるぎない信念」で行動します。」
教育 Kyōiku
経済 Keizai
環境 Kankō
観光 Kanpō
健康 Kenkō

教育はすべての原点!!
●子育て支援と青少年健全育成に多くの実績。
●子どもさんやお孫さんの未来のために全力投球。
地方創生の切り札として ジオパークを活用!!
●平成26年9月23日山陰海岸ジオパークが世界ジオパークに再認定。
「山陰海岸ジオパーク推進三府県議員の会長として尽力」
●景観を保全し、観光振興と教育・研究に活用。

愛するふるさと鳥取のため **県政の発展に全力投球!!**
●自然災害から県民の皆様の命と財産を守る体制の強化。
●地元中小企業の育成で雇用拡大。
●農業・水産業の6次産業化の促進と拡大。
●山陰自動車道と山陰近畿自動車道の早期完成。
地方創生の実現に全力投球!!

自由民主党公認
ふじなわ
喜和
よしかず
昭和28年12月10日生

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を写真にとり、そのまま掲載したものです。)

平成27年4月12日執行
鳥取県議会議員選挙

選挙公報(鳥取市選挙区)

鳥取県選挙管理委員会

県議会議員候補 <http://re-tottori.net/>

鳥取ルネサンスは、民意とズレのない県政を復活します!

片山スピリットを注入し、ほぼオール与党化した県議会に新風を吹き込みます。



鳥取ルネサンス 足田あきら

足田あきらは約束します!

議員の仕事を正しく、執行部のズレを正します。子エックを撤廃し、県民の幸せに貢献しない税金は使わせません。県政のことがおかしいと疑問に感じている県民の「声なき声」を県政に届けます。



鳥取ルネサンスとは、前の片山県政が実現した県民との間にズレのない県政の復活を目指す地域政党です。

鳥取ルネサンスの理念を掲げ、その価値を高めます。

- 文化行政に力を入れ、文化・芸術を中心に据えた「知の地域づくり」で鳥取の価値を高めます。
- 芸術家・アーティストに定住支援。子供たちの感性を育みます。

鳥取ルネサンスの理念

鳥取ルネサンスの理念を掲げ、その価値を高めます。

- 環境大学前新駅を実現
- 鳥取大学と環境大学の間をJR線を利用した直道の鳥取版LRTで結びます。

子育て世代を支援!

- 子育て王国とっとり条例の制定への提言 (H25年6月)
- 病児病後児保育の新制度を提言し具体化 (H26年11月)

県民の生命と財産を守る!

- 全国初の危険ドラッグ包括規制条例の制定へ提言 (H26年9月)
- ドクターヘリの導入を提言し、具体化を促進 (H26年9月)

若者の声を県政に!

- 県の主要施設に無料LANアクセスポイント整備を実現 (H23年11月)
- 若者の求人・求職の両者の合致を提言し実現 (H26年2月)

昭和58年8月 老舗「鳥守や」の三男として出生	平成22年6月 予備自衛官3等海尉に任官
平成8年3月 高崎小学校卒業	平成22年4月 鳥取県議会議員初当選
平成11年3月 鳥取大附属中学校卒業	平成26年2月 代表理事
平成14年3月 鳥取西高等学校卒業	現在 鳥取県議会議員
平成20年3月 防衛大学校卒業	予備自衛官 3等海尉
海上自衛隊隊官	海上自衛隊隊官
平成21年9月 海上自衛隊を退官	趣味 野球、異業・勉強(勉強)

これからも県民目線で誠心誠意取り組むことをお約束します。

男女共同参画社会を推進!

- 女性の働きやすい社会環境の実現を提言 (H26年2月)

中小企業・小規模事業者を支援!

- 消費税に伴う価格転嫁対策を実現 (H26年2月)
- 電気自動車製造業者の誘致の反省点を踏まえた鳥取県企業立地等事業助成条例の改正を実現 (H26年6月)
- 県内の中小企業等への財政支援などを提言 (H26年6月)

すべての県民の人権を確立!

- 手話弁論大会を提言、障がい者などの支援を促進 (H25年8月)
- 全国手話パフォーマンス甲子園として実現 (H25年8月)
- 全国初の手話言語条例の制定へ提言 (H25年9月)

県民に負担を求める前に、議会改革に取り組みます!

- 年額300万円支給される政務活動費を、公約どおりに全額返納し、今後も議員自ら身を切る改革に取り組みます

県財政再建に取り組み!

- 鳥取県財政課ホームページに健全財政をめざして「借金時計」を導入 (H24年6月)
- ソフトバンクエナジー社のメガソーラ誘致にあたり、借地料の増額を求める→20年間の賃料を約3億円増額 (H25年3月)

鳥取県産品の販路拡大を促進!

- アンテナショップとっとり・おかもま新館のオープンを実現し、県産品の販売を促進 (H25年4月)

農林水産業の振興を支援!

- いのししなどの鳥獣被害の総合対策事業を実現 (H25年2月)
- 水産業燃油高騰対策や、畜産飼料高騰対策を実現 (H25年6月)

さかの経三郎

はまべは全力投球!

ひとりの人のために ~皆が安心して暮らせる地域づくりを目指して~

安全安心な暮らしを守ります!

- 命を守る防災・減災対策の推進
- 通学路の安全と児童虐待防止、いじめ防止等の推進
- 障がい者福祉の充実と就労環境の整備
- 動物愛護への取り組みを推進

元氣な地域を守ります!

- 若者・女性に対する雇用の創出
- 出産支援や、保育・子育て支援の充実

はまべ義孝は目指します!

「尊い命」を守ります!

- 高齢者と家族が安心して暮らせる地域づくりの推進
- 安心の医療・介護体制の整備と充実
- 過疎地域等で安心して暮らせる環境の整備

〜ごあいさつ〜

一期四年、ご支援いただきました皆様、心より感謝申し上げます。私は、常に現場第一で皆様の声を聞き、災害に強いまちづくり、老人クラブ社会活動促進事業の継続、障がい者の方々の就労賃金の向上等を進じてまいりました。

皆が安心して暮らせる鳥取を目指して、これからも、どこまでもひとりの人のために全力投球で働いてまいります。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

公明党公認 はまべ 隆義

私が支えます! 介護・子育て・企業経営

現場の声を聴き、最新の情報を集め、政策提言を繰り返しました。実績をもとに更なる改革を進めます。

- 改正** 介護職員処遇改善増進法を改正し、介護職員の待遇向上を図ります。
- 改正** 子育て支援策を拡充し、子育て世代の負担軽減を図ります。
- 改正** 中小企業への支援策を強化し、経済成長を促します。
- 改正** 公共工事の発注を平準化し、地域経済を活性化させます。
- 改正** 原簿に頼らないエネルギー政策を実現し、環境負荷を低減させます。
- 改正** 新産業創出で豊かな農林漁業を実現し、地域活性化を図ります。
- 改正** 鳥取県産品の販路拡大を促進し、県民の所得向上を図ります。

評啓、有権者の皆様

鳥取の皆様の声と、現場で感じる課題を聞き取り、現場に寄り添った政策提言を繰り返してきました。200件を超える政策提言を公表し、その多くが実現されています。200件を超える政策提言を公表し、その多くが実現されています。

《無所属》 すなば 隆浩(51)

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を写真にとって、そのまま掲載したものです。)

平成27年4月12日執行
鳥取県議会議員選挙

選挙公報(鳥取市選挙区)

鳥取県選挙管理委員会

中小企業金融の充実と地域金融の機能強化を図り、
資金調達に万全を期します

産業振興

大学を「地(知)の拠点」としての人財育成。
産官学連携による新技術の研究開発、雇用の場を創出します

正規雇用への転換を果敢に進めるとともに、
若者の就労支援を強力に推進します

雇用創出

創業準備から事業継承までの各段階における支援の充実を強化。
新たな事業の担い手を応援します

働く施設のある高齢者の方々が
生涯現役として働きやすい環境を整えます

防災

ハードとソフトを組み合わせ、
計画的に「災害に強いまちづくり」を進めます

平成の力!!



子育て支援

結婚・妊娠・出産・子育ての全ての段階において
切れ目のない支援を推進します

介護福祉

障がいのある人もない人も、
誰もが個性と人格を尊重できる社会を目指します

議会改革

議員定数・報酬の削減を実現します

仕事と家庭の両立支援を推進し、
ワーク・ライフ・バランスを実現できるようにします

農林水産業

力強い農林水産業の確立に向けて、
所得増大、担い手対策を実施します



西尾

【無所属】

慣習にとらわれない柔軟な発想とバイタリテイで
「安住の地であり続ける鳥取」を目指します

変えよう鳥取 情熱と実績の40歳

山根康穂プロフィール

昭和49年生(鳥取市) 40歳
鳥取市立日蓮小学校卒業
鳥取市立南中学校卒業
鳥取県立若菜高等学校卒業

現在の職歴

太陽閣株式会社 専務取締役

主な所属(UG)での経歴

平成10年 鳥取青年会議所に入会

平成23年 理事長

平成25年 日本・JIC中国地区鳥取ブロック協議会会長

平成28年 日本・JIC中国地区協議会 会長

主な経歴

第11回鳥取三十三万石お城まつり実行委員会 会長

エンジンの10周年記念プロジェクト鳥取実行委員会 副実行委員長

◆ 地域力・防災力を高め
安心・安全なまち
◆ 安全と安心、強固な防災ネットワークを構築します。
◆ 地域のつながりを密にして、子育て支援と高齢者に安心なまちを創ります。

◆ 中心市街地の賑わいを取り戻すため、
城下町の魅力と民間投資を活かして
居住者の増加と充実した商業集積の
まちを実現します。
◆ 魅力ある中山間地域となるために、
農林水産業の活性化を促進します。
◆ 世界に通用する若手経営者を創出す
るために、若者を支援します。

◆ 福祉・医療のまちづくりを進め、日本一
の福祉都市を実現させます。
◆ 山陰道の早期開通に向けた整備の推
進と新たな魅力ある「日本一」の観光地
づくりを進めます。

◆ 市民の目線で「有言実行」
少子化による人口減少や高齢化社会による生活の不
安など先送り出来ない問題が山積みです。こうした問
題を解決するためには、県民が「丸ごと」地域の特色を
活かした「地方創生」が求められています。



山根

やすほ

鳥取を地方創生のさきがけに 傾聴対話 共通理解 迅速実践

鳥取創生の実現に向けて!

22年間の議会経験を生かし「豊かな自然と人材」を甦らせる「地方創生」を目指します。

- 01 人口減少・少子高齢化対策
 - 子育て支援や高齢者への環境の整備
 - 中山間地域の活性化支援
- 02 産業振興・雇用創出の促進
 - 積極的な企業誘致と地場産業の支援
 - 農林水産業の6次産業化・農商工連携の推進
 - 地域資源を活用した新産業の創出
 - 高齢者、障がい者の雇用の創出・働く女性への支援

- 03 明日を築く人材の育成
 - 未来への飛躍を実現する人材の育成
 - 教育環境の充実・人権意識の高いまちづくり
- 04 安全安心に暮らせる「まちづくり」
 - 自然災害に強い県民の命と暮らしを守るまちづくり
- 05 健全な行財政改革への取り組み
 - 健全財政への取り組み強化・積極的な情報公開

湯口ふみあき プロフィール

昭和52年6月6日生 57歳
昭和45年 特別小学校卒業
昭和48年 鳥取高等学校卒業
昭和54年 鳥取県立鳥取高等学校卒業
昭和55年 鳥取大学工学部卒業
平成4年 鳥取県議会議員(4期)
平成15年 鳥取市議会議員(3期)
平成16年 鳥取市議会議員(3期)
平成24年 鳥取市議会議員(3期)

産後の
立ちあがり
信じて
立たず



湯口

ゆきあき



市谷

とも子

「消費税が上がって、本当に苦しくなった」
「安倍さん(トランプ)も子どもたちを戦争にいか
せたくない」と、子ども聞かれる言葉です。
今度の県議選は、くらしと平和をこわす
安倍内閣への不信感を示し、政治の流れ
を変えていく大きなチャンスです。
「憲法が生かせる政治、くらしに最
優先の県政をこころしよ」
市谷とも子

1968年生まれ/鳥取西中、鳥取西高、鳥
取大学教育心理学部教育実践専攻
教員、病院勤務の後、日本共産党に活動
/党中央委員、県議、市議員、県議2期。

市谷とも子へ

若者を戦場「迷わない」
くらし「最優先」の一票は
トランプがんばる

- ①めざします
イキイキ子育て4大サポート
●生まれたら「保育料は第1子9割負担軽減」
●高校にいったら「高校授業料の補助」
●大学生になったら「給付制の奨学金全額制度」
●医療費は高校生まで無料に。
 - ②医療・介護の安心を
●国保料引き下げ入会者の支援を。
●介護保険の負担軽減、特養ホーム
の建設・改修補助の拡充を。
●建設・改修補助の拡充を。
 - ③中小業者を元気に
●住宅・商店リノベーション助成制度を。
●地元業者が優先発注する「小規模工事登録制
度」を。
 - ④ブラック企業から若者を守ります
●県独自のユニバーサル企業・ブラックアウトの補助金
創設。
 - ⑤米価暴落から農家を守り、TPP参
加撤回を「農協解体」に反対します。
- ▲多や不要不急の事業を見直します
●議員の海外出張は中止。
●見直ししたランガ事業やDPOへの支援は本見直し
●ためた基金(お城まつり)の一部をTPPに活用。
- 市民のくらし、政治のあり方が問われる大事
な選択—あなたの方で、市民の願いをまっすぐ
届ける市谷とも子を選び押し上げてください。

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を写真にとって、そのまま掲載したものです。)

平成27年4月12日執行
鳥取県議会議員選挙

選挙公報(鳥取市選挙区)

鳥取県選挙管理委員会

地方創生により、新たな鳥取県を創造し、「鳥取新時代」を創ります



やま けんじ
山口 亨
すずむ

地方自治の原点に立ち寄り、地方創生が地方自治の原点である。地方に権限と財源を与え、自主自立の地域社会を創ることが地方創生である。全国画一化行政から脱却し、自ら地域を創り出すことが地方創生である。

- 一、地方分権競争を、地方の独自性を発揮できる環境へ作り直します。
- 二、人口減少社会を克服するための「子どもを産み育て、地域に定住できる魅力ある環境」へ作り直します。
- 三、交流人口の拡大を図り、移住定住を進めます。
- 四、多様な分散型社会を創出するため、高速道路網の整備(山陰自動車道直通、鉄道の高速度化)・因幡線・鳥取線のフリーゲージ化による東・鳥取間の直通化、航空路線の拡充を図ります。
- 五、国際交流の拡大を図り、観光や人材育成を図るため、国際化への対応を進め、地域の活性化を図ります。
- 六、若者の人材育成を図るため、地域産業の育成、中小企業の基盤づくり、企業誘致を進め、地域に定住者が定着できる環境へ作り直します。
- 七、国際競争時代にあり、農家が自立できるような、農産物等の付加価値化など、所得の向上に資する農政改革を行うことにより、大規模化できない中山間地域の農林業、農産物、林道、用水路等の維持管理への対応を進め、従来型の兼業農家で生活のできる環境へ作り直します。
- 八、水産業を生業にできる環境へ作り直します。
- 九、農林畜水産業の後継者、担い手育成を進めます。
- 十、子どもたちの個性や能力を育む教育環境づくりを行います。
- 十一、高齢者が暮らしやすい安全、安心な社会づくりを進めます。
- 十二、高齢者や若者などのあらゆる世代がお互いに支え合い、調和のとれた地域社会づくりを進めます。
- 十三、県外に出た若者の心をつなぐ帰郷を進めます。
- 十四、中山間地域の過疎化防止など、新過疎(伸びやかな過疎)への対応を進めます。



ふく なが りゅうへい
福本 りゅうへい

鳥取をあきらめない

次点で選ばれた四年、千四百日余り初心に立ち戻り、街々をくまなく巡り、この街の現状をつぶさに見て参りました。そこには、現実の生活の中でつづきを見失った若者の姿が散らばっていました。若者がいなくなった街は、静寂が漂っていました。若者がいなくなった街は、静寂が漂っていました。若者がいなくなった街は、静寂が漂っていました。

- 一、弱者支援・経済対策
消費税増税は国民には大きな負担です。又、地方自治体においても消費税率の引き上げは、目下の状況を悪化させる恐れがあります。給付し流すことによる地域活性化を進めます。
- 二、教育・子育て支援対策
あすの鳥取や日本を支える子供は社会の宝。核家族化が進む中で、子育てや家庭教育は親だけで行うのではなく、地域や社会が協力して行う必要があります。また、私立教育の過度な競争を抑制し、公立教育の充実を図ります。
- 三、地元企業の育成と支援対策
地域で活躍する地元企業が元気に活動してこそ地域に活力が戻ります。急激な円安や目下の経済環境に苦しむ中小企業に、融資実行が早くかつ条件の軽い融資制度を拡充し、また、失敗した事業者も復活できるように、事業計画に基づいた無担保で受けとれる制度を創出します。
- 四、地域資源の発信と文化芸術振興
吉田陣也の戦没した民衆運動は貴重な地域資源。陶芸、木クラフト、にぎわいなどを引き寄せ、鳥取をクラフトの聖地にする。本物の文化芸術を原動力に、県民が高い文化芸術に日常を豊かにし、美しい日本を次世代に引き継いでいきます。
- 五、地方からこの国の国柄を護る
自国を愛する人や自国の文化伝統を大切にすることは世界の人々の普遍的価値観。ソロバノの国にあっては、鳥取の国を愛する人々、美しい日本を次世代に引き継いでいきます。

教育王国をめざして「人づくりはまちづくり」



たか ひら たかひろ
たかひら
49歳

HOT!でほっと♥な鳥取を

福添たかひろのプロフィール

1966年 鳥取県鳥取市生まれ(49歳)
1988年 鳥取大学教育学部 卒業
日本海テレビ入社
ニュースキャスター・報道記者

2012年 報道部長に就任
2014年 鳥取県長選出馬

地域活動

- ・鳥取県教育委員会委員
- ・中ノ原小・中学校元PTA会長
- ・中ノ原ふるさとづくり協議会副会長
- ・あいサポートメッセージャー

福添たかひろの重点政策

教育・子育ての充実・強化

- ・“人間力”を高める教育の構築
- ・ふるさと教育の推進による人材育成
- ・いじめ防止・不登校対策の充実
- ・教員の過重労働の解消と指導力の向上
- ・特別支援教育・フリースクール支援の強化
- ・女性が活躍できる社会・環境づくりの支援
- ・放課後児童クラブ、病児病後保育の充実

福祉・健康対策の充実・促進

- ・子どもの貧困対策の推進
- ・障がい者の一般就労への企業啓発強化
- ・不妊治療の助成強化
- ・在宅介護に対する関係機関の連携推進
- ・「食育」の推進で健康増進

情報公開の促進

- ・県民に開かれた県政の推進

ストップ! 若者流出・限界集落

- ・県民対象アイデアコンテストの創設
- ・中堅研修等支援による地場産業底上げ
- ・マーケティング強化による農水産物の販売促進
- ・中山間地域に見合う生産物選定の支援
- ・鳥取県出身の若者からの提言を活かす仕組みづくり

福添たかひろオフィシャルサイト
<http://www.t-fukuhama.jp>

情熱、誠実、現場主義!

前田やすひこが取り組む重点課題



まへだ やすひこ
前田 やすひこ
自由民主党公認

- 1 鳥取県の未来を信じ、未来に羽ばたくための県政の基盤づくりに努めます。**
鳥取県の地域の発展や県民生活の振興のために県内高速道路網の整備の早期完成、安全安心な県民生活の実現のため医師、看護師、介護士の確保をしなければなりません。また、子育て王国鳥取県を築くための保育制度の充実とともに、働くお母さんへの支援も必要です。
- 2 今、何よりも急ぐ、県民の働く場の確保に努めます。**
鳥取県の人口は年々減少しており、20才、29才の若者の多くが県外へ流出しています。その原因は、県土で生活したくも、働く場がないためです。
景気は上向いて採用も活発に行われていると聞かれています。地元の企業では明らかに人手不足が、またまたの状況です。
県・県市町村の役割は大きく変わっています。企業活動を活発にさせるための資金の貸付や市場開拓の支援、企業誘致を進めることにも地元で働くための人材育成を行う必要があります。県民の総力をあげて雇用の場を確保できるような環境づくりや制度づくりに全力をあげます。
- 3 議員の役割、それは何よりも県民の声を行政に反映させることです。**
私は、現場主義に努めます。
行政は、知事を筆頭に、執行部だけで行うものではありません。
知事と車の両輪の一方を担う議会の力を結集してこそ、地方自治は円滑に進められます。私は、普段から県民の中に入り、県民の声を聞き、行政に反映させることと改善すべきこと等を指摘し、県民が主役の県政にしていくことを議員の本務だと思っています。
私は12年間現場主義に徹し、県民の声を現場で伝えて県政に反映させてきました。現場主義こそ私の政治の原点であり、更に全部したいと思います。
- 私の政治信条**
私は現場主義を政治活動の土台として、県民皆さんの声を大切に、県民皆さんのために、安全安心な鳥取県を築くために政治活動で活動したいと考えています。

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を写真にとり、そのまま掲載したものです。)

平成27年4月12日執行
鳥取県議会議員選挙

選挙公報(鳥取市選挙区)

鳥取県選挙管理委員会



中島
のりお

決断と実行

《三つの信条》

- 1 回復感のない鳥取の景気と雇用問題
- 2 安心して生み育てられる子育て支援
- 3 高齢者・障がい者が安心して暮らせる少子高齢化への対応

人口減少問題は、これから益々、私たちの生活に影響を及ぼします。

安定した収入を得られる働き場がなければ、生活は苦しくなるばかりです。

企業誘致を急ぐあまり、計画に無理があり、失敗例も顕著となっています。

地元企業、地元産業を、もう一度見直す時期と考えます。

また、五年も続けて成果の見られない事業の廃止、見直しは、当然と考えます。

これら、あらゆる努力をし、バランスよく暮らせる地域社会をつくるため、懸命に働きます。

皆様のご支援をこころよりお願いいたします。

鳥取県議会議員選挙

投票日 4月12日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

(ただし、一部の地域では、投票所の閉鎖時刻を繰り上げるところもありますのでご注意ください。)

県内市町村の選挙人名簿に登録されている方が、県内の他市町村に住所を移しても、市町村が発行する「引き続き鳥取県の区域内に住所を有する旨の証明書」を提示することで、投票することができます。

投票に関してご不明な点は、お近くの市町村選挙管理委員会へお問い合わせください。

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を写真にとって、そのまま掲載したものです。)

平成27年4月12日執行
鳥取県議会議員選挙

選挙公報 (米子市選挙区)

鳥取県選挙管理委員会

松田ただしはこどもたちの未来のために 鳥取県を再起動します。



松田 41才
ただし
自民党推薦

プロフィール

昭和46年12月26日生 41才
昭和61年 米子市立立江小学校卒業
平成元年 米子市立立江中学校卒業
平成4年 鳥取県立米子高等学校卒業
平成8年 大阪学院大学経済学部卒業
平成18年 米子市議会議員選挙 初当選 自民党所属
平成22年 米子市議会議員選挙 当選 自民党所属

米子市立立江小学校PTA 副会長
立江地区子ども会育成連絡協議会 会長
(2)米子青年会議所 元副理事長・元監事
米子市若年会議 賛助役員
米子市立立江小学校PTA 幹事
自民党鳥取県連 青年部長

- 誇り こどもたちが「夢」「誇り」を持てる鳥取県を創造します。
- 教育 家庭教育と学校教育のシンクロを図り、豊かな教育を推進します。
- 子育て 「子育て王国とっとり」をさらに推進し、安心して子育てができる鳥取県をめざします。
- 経済 地元中小企業のパワーアップを図り、こどもたちが将来働く場所を確保します。
- 医療・福祉 こどもからお年寄りまで安心して暮らせる「福祉先進県 鳥取」をめざします。
- つながり 鳥取県と米子市のパイプ役として全力で働きます。

明るく豊かで住みよい活力ある郷土 鳥取県の未来をつくる！ 斉木正一の主張



斉木 正一
さきぎ まさかず
自由民主党



- ◆人口減少社会の今、効率的で機動的な信頼される行政、活力あふれる地方創生をめざします。
- ◆地域資源活用など農林水産業の振興、新産業育成、中小企業支援、担い手・後継者育成で雇用、就業機会の拡大、定住人口増加に取り組みます。
- ◆教育環境の充実、子育て支援の充実で子育て王国ととりの推進、高齢者、障がい者の福祉の充実、女性が活躍できる地域社会をめざします。
- ◆大交流時代の中、輸出促進・販路拡大、地域間交流促進、中海圏の連携強化で国内外観光誘客体制充実に努めます。

昭和23年1月1日米子市石井に生まれる 徹底した現場主義に徹し、地域の声に耳を傾け、米子市議3期12年、鳥取県議4期16年(現在議会運営委員長)地方議会の経験と実績で、誠心誠意、情熱をもって全力で取り組みます。

内田たかつぐプロフィール

学歴
1978年(昭和53年)11月15日 米子市生、36歳。
富山県保良園(社)村小・五千石小・尚徳中・米子商業高校を経て、中央大学卒業後、青山学院大学大学院入学。在学中、ソニー・大・上海財大へ留学。

政治活動歴(米子市議会議員)
衆議院議員江崎洋一郎事務所を経て、2006年米子市議会議員初当選(27歳、最年少)。米子市議会総務委員会委員長等を歴任。
鳥取県西部中小企業青年中央会所属、米子市消防団五千石分団員として2年連続振興大会に出場。

政治活動歴(鳥取県議会議員)
平成23年4月、32歳で鳥取県議会議員に当選。会派は、鳥取県議会自由民主党に所属。
鳥取県議会では、農林水産部工業常任委員会(副委員長)。自民党では、副政調委員長を拝命。
崎津で1区のみで1年任期に富田中平成26年1月に長女誕生で子育て最中!

—あなたの1票託してください!— 地方創生で4つの安心をふるさとに

- ✓ **子育て環境に安心を**
安心して子育てができる環境づくりを進めます。
女性が働きながらでも出産子育てしやすい環境を整えます。
若い世代の働く場所を確保し、経済的な不安の解消に努めます。
- ✓ **福祉と健康に安心を**
医師の確保や老人大学部と連携などを進め、地域医療の充実を図ります。
高齢者のケア、おおいをお持ちの方が安心して生活に過ごせるよう、制度の充実に取り組みます。
介護する人(受け手)、みんなが笑顔の介護環境を目指します。
- ✓ **子どもたちの学びに安心を**
子どもたちの基礎的学力向上、体力向上のため教育環境の充実を図ります。
ネット環境から子どもたちを守るために必要となる対策に取り組みます。
地域の歴史と文化を学ぶ機会を増やし、ふるさとを愛する子どもたちを育てます。
- ✓ **防災・地域に安心を**
農業や中小企業など伝統産業を支援し、地域経済の活性化を図ります。
若者定住施策を推進し、活力あふれるふるさとづくりに努めます。
地域防災施策の充実を図り、災害への備えを整えます。



内田 たかつぐ
36歳
自民党公認

暮らしを守り 命を守る。

県議会3期12年の経験と、女性ならではの視点を活かし、安心安全な社会とライフスタイルの実現を求めて働きます。

私の政策テーマ

自然に学び 人間に学ぶ 歴史に学ぶ。

- ◎子育てと教育環境の充実
- ◎みんなが安心して働ける環境と地域産業の活性化
- ◎いのちの産業農業・水・林業への支援
- ◎自然再生エネルギー・環境立原の促進
- ◎平和と人権を守る社会の実現
- ◎豊かな自然と文化を守る地域づくり
- ◎男女が共に力を発揮できる社会の実現
- ◎安心と活き活き暮らせる福祉の充実



浜田 妙子
はま だ
たえ こと

民主党 浜田妙子事務所 〒683-0805 米子市西福原6-18-11 http://hamatae.jp
Tel・Fax 0859 (33)1256

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を写真にとって、そのまま掲載したものです。)

平成27年4月12日執行
鳥取県議会議員選挙

選挙公報 (米子市選挙区)

鳥取県選挙管理委員会



民主党
森まさき (56歳)

未来に責任をもち

お金で買えない価値を大切に
私たちは先人がつくったこの地域を、次世代に引き継ぐために預かっています。「未来に責任をもち、お金で買えない価値を大切に、皆で分かち合う」政治・社会をめざし、皆さんとともに努力していきます。

持続可能な鳥取県を目指します
子育て環境の充実、移住定住の推進、若者の仕事の確保、地場産業の発展、脱原発の推進、地域を担うひとづくり

社会人をつくる教育の推進
命の基盤である
農林水産業の発展
権限を市民に身近な市町村へ
人権施策の推進

- 子育て支援 児童手当の充実、保育園の増設、子育て支援センターの整備
- 移住定住の推進 移住定住支援センターの設置、移住定住相談員の派遣
- 若者の仕事の確保 若者就業支援センターの設置、若者就業相談員の派遣
- 地場産業の発展 地場産業振興センターの設置、地場産業振興相談員の派遣
- 脱原発の推進 脱原発推進協議会の設置、脱原発推進活動の支援
- 地域を担うひとづくり 地域活動支援センターの設置、地域活動支援相談員の派遣
- 教育の推進 学校施設整備の推進、教員待遇改善の推進
- 農林水産業の発展 農林水産業振興センターの設置、農林水産業振興相談員の派遣
- 人権施策の推進 人権教育推進センターの設置、人権教育推進相談員の派遣

創る つなぐ
みんなので
ゆたかなまちを



日本共産党
にしきあり
陽子

鳥根原発再稼働を許しません
産廃処分場は中止
大山ふもこの景観と環境、いのちの水を守ります
大海崎堤防開削と浅場造成で
中海の再生を

あなたの一票は
「戦争立法反対」の条を守れ
米子の願いをまっすぐ届ける
錦織陽子

「米子の願いをまっすぐ届ける」をテーマに、米子市議会議員選挙の公約を発表しました。米子市は、豊かな自然環境と歴史文化を誇る魅力あるまちです。私たちは、米子市をさらに発展させるために、米子市議会議員として、米子市市民の願いをまっすぐ届けることを目指します。

- ①めざしますー
「イキイキ子育て」4大サポート
● 子育て支援センターの充実
● 保育園の整備
● 子育て相談員の派遣
● 子育て支援センターの充実
- ②医療・介護の安心を
● 介護保険の持続的発展
● 介護職員の待遇改善
● 介護職員の待遇改善
- ③中小業者を元気に
● 中小業者支援センターの設置
● 中小業者相談員の派遣
● 中小業者支援センターの設置
- ④ブティック企業から若者を守ります
● 若者就業支援センターの設置
● 若者就業相談員の派遣
● 若者就業支援センターの設置
- ⑤米価暴落から農家を守り、TPP参加撤回を。農産物価格安定対策を推進します。

ムダや不要不急の事業を見直します
議員の海外出張は中止
見過ごさないマンガ産業やDPOへの支援は抜かりなく
たぐや基金の活用
多額の活用



無所属
小林
しげあき

私の思い
私は、31年間の鳥取県議員の経験と、米子市議会議員として米子市市民に接してきました。この40年間の経験から、鳥取県民の暮らしの向上、子育て支援、若者の就業支援、地域産業の振興、環境の保全、防災対策の推進など、様々な課題を認識してきました。米子市は、豊かな自然環境と歴史文化を誇る魅力あるまちです。私たちは、米子市をさらに発展させるために、米子市議会議員として、米子市市民の願いをまっすぐ届けることを目指します。

鳥取県が
持続可能な地域創生を
県政活性化へ5本柱の推進を図る

- 1 経済・雇用の政策
● 企業誘引の推進
● 創業支援の推進
● 雇用創出の推進
- 2 子育て支援の政策
● 子育て支援センターの充実
● 保育園の整備
● 子育て相談員の派遣
- 3 医療・介護の政策
● 介護保険の持続的発展
● 介護職員の待遇改善
● 介護職員の待遇改善
- 4 教育・子育ての政策
● 学校施設整備の推進
● 教員待遇改善の推進
● 学校施設整備の推進
- 5 農産物価格の政策
● 米価暴落対策の推進
● 農産物価格安定対策の推進
● 米価暴落対策の推進

プロフィール

昭和31年6月11日生まれ
米子市三津町1-10-25

学歴
昭和47年3月 米子市立高等学校(現・鳥取大学)卒業
昭和50年3月 鳥取大学法学部政治学専攻(現・鳥取大学)卒業
昭和54年3月 鳥取大学法学部政治学専攻(現・鳥取大学)卒業

職歴
昭和54年4月 鳥取県庁(国体記念会事務局に配属)
平成7年4月 米子市立高等学校(現・鳥取大学)教員
平成10年4月 鳥取県庁(現・鳥取大学)教員
平成12年4月 鳥取県庁(現・鳥取大学)教員
平成13年4月 鳥取県庁(現・鳥取大学)教員
平成14年4月 鳥取県庁(現・鳥取大学)教員
平成15年4月 鳥取県庁(現・鳥取大学)教員
平成16年4月 鳥取県庁(現・鳥取大学)教員
平成19年4月 鳥取県庁(現・鳥取大学)教員
平成22年4月 鳥取県庁(現・鳥取大学)教員

所属
鳥取県議会議員(平成26年6月任期満了)
米子市議会議員(平成26年6月任期満了)
鳥取県議会議員(平成26年6月任期満了)

経歴
米子市議会議員(平成26年6月任期満了)
鳥取県議会議員(平成26年6月任期満了)

家族
妻1名、子2名

趣味
読書、散歩、ゴルフ



のせが
野坂道明
みちあき

① 地域を考える
鳥取県は、人口減少が著しい。少子高齢化が進む中で、地域産業の振興、環境の保全、防災対策の推進など、様々な課題を認識してきました。米子市は、豊かな自然環境と歴史文化を誇る魅力あるまちです。私たちは、米子市をさらに発展させるために、米子市議会議員として、米子市市民の願いをまっすぐ届けることを目指します。

② 福祉を考える
鳥取県は、高齢化が進む中で、介護保険の持続的発展、介護職員の待遇改善など、様々な課題を認識してきました。米子市は、豊かな自然環境と歴史文化を誇る魅力あるまちです。私たちは、米子市をさらに発展させるために、米子市議会議員として、米子市市民の願いをまっすぐ届けることを目指します。

③ 環境を考える
鳥取県は、自然環境の保全、環境の改善など、様々な課題を認識してきました。米子市は、豊かな自然環境と歴史文化を誇る魅力あるまちです。私たちは、米子市をさらに発展させるために、米子市議会議員として、米子市市民の願いをまっすぐ届けることを目指します。

④ 経済を考える
鳥取県は、経済の活性化、雇用の創出など、様々な課題を認識してきました。米子市は、豊かな自然環境と歴史文化を誇る魅力あるまちです。私たちは、米子市をさらに発展させるために、米子市議会議員として、米子市市民の願いをまっすぐ届けることを目指します。

⑤ 教育を考える
鳥取県は、教育の充実、学校施設整備の推進など、様々な課題を認識してきました。米子市は、豊かな自然環境と歴史文化を誇る魅力あるまちです。私たちは、米子市をさらに発展させるために、米子市議会議員として、米子市市民の願いをまっすぐ届けることを目指します。

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を写真にとって、そのまま掲載したものです。)

平成27年4月12日執行
鳥取県議会議員選挙

選挙公報 (米子市選挙区)

鳥取県選挙管理委員会

さわとしおは自然と調和する環境県を目指します!



公明党公認
さわとしお

さわとしお プロフィール

経歴

- 昭和30年10月生まれ 米子市練町在住 59歳
- 昭和43年 米子市立啓成小学校卒業
- 昭和46年 米子市立第一中学校卒業
- 昭和49年 県立境港工業高等学校卒業
- 昭和55年 日本大学法学部卒業
- 同年 株式会社日本海新聞社入社
(26年勤務し、その間事業局長
販売局長を歴任)
- 平成19年 鳥取県議会議員初当選(現2期)

所属 県議会 地域振興農土警察常任委員会 副委員長



★「米子鬼太郎空港」等を活用した観光県・鳥取へ!

国内外からの旅行者のために、特色ある体験型の
スポーツ観光等で地域の振興を図ります!

★人にやさしい福祉のまち・鳥取県へ!

障がい者(児)が安心して暮らせる・働ける環境を
整備します!

★「がん」対策で健康推進の鳥取県へ!

県内のがん検診体制の充実や、小児がん医療に
かかる人材の育成を推進します!



地域に政治力が必要な時、 皆さんと力を合わせたい!



住民の皆様を「裏切らない」政治活動を誓う!

プロフィール

生年月日/昭和20年8月22日

経歴

- 米子市立第一小学校
- 米子市立南中学校
- 中央大学法学部政治学専攻卒業
- 前大東亜航空機材株式会社入社
- 前鳥取県議会議員(現職)
- その他、鳥取県二重橋町などを轄する
及び関係機関の役員等

現在

- 鳥取県議会議員
- 会派「県議会議会自由連立」幹事長
- 関西広域連合議員理事
- 自由民主党鳥取県支部連合会幹事長

■ 国の地方自治体連帯運動が停滞し、選挙中を
阻止し、地方自治の力を弱くして住民の
権利の運用を妨げしる悪行を引き出す
為の根本政策を採ります。

■ 将来を憂へ、今真摯に人口減少社会への
根本的な対応策を考え、少しでも自然
社会を維持する様な分析を加え、その
構造改革に着手する。

■ 農地中間管理機構の創設、経営所得安定化
策の見直し、水田フル活用と米政策の見直し
し、そして日本型直接支払い制度の創設など
「大転機を迎える農業政策」への果敢とした
対応策を確立する。

■ 社会政策の立て直しは医療、福祉政策
の充実が前提とあり、安心、豊かに生活
する為には、具体的な政策を講じなければ
なりません。

■ たくましく頑張りたいと願われる県議会に
住民の皆様との距離感を少しでも縮めたい。

いなたのビジョン

「健康、金、かけつけば地方自治体」
政治は遠い世界のものではなく、特に地方政治は私達一人一人
の生活そのものであると思います。明記してやる段階まで
いや、限っている間に地方政治は動きまわります。
税金や年金、道路や田畑山林、学校や病院など選挙に頼らない
細々とした事務を「こ」してほしい。あのようにしてほしい
と多くの住民の方々の切なる願いこそ、地方政治を刷新させる原動力
であります。

その思いを知事や議会に届けたら、そのパイプ役になりたいと
の思い決意で毎日毎日の政治活動に邁進しております。
どうか皆様のお声を多くお願ひ致します。



い な た



自由民主党
としひさ
いなた 寿久
(69歳)

鳥取県議会議員選挙

投票日 4月12日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

(ただし、一部の地域では、投票所の閉鎖時刻を繰り上げるところもありますのでご注意ください。)

県内市町村の選挙人名簿に登録されている方が、県内の他市町村に住所を移しても、市町村が発行する
「引き続き鳥取県の区域内に住所を有する旨の証明書」を提示することで、投票することができます。

投票に関してご不明な点は、お近くの市町村選挙管理委員会へお問い合わせください。

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を写真にとって、そのまま掲載したものです。)

平成27年4月12日執行
鳥取県議会議員選挙

選挙公報(倉吉市選挙区)

鳥取県選挙管理委員会



自由民主党
むらた
みつる
村田 実

倉吉に生まれ、倉吉で育ち、誰よりも倉吉を愛する私は、今みなぎる勇氣と溢れる情熱をもって九たび県政の場に挑む。活力を失った倉吉、影をひそめてしまった市民県民のための政治。

地方創生の拡大をはかり、このかけがえのないふるさと倉吉に今一度活力を取り戻し、新しい時代の新しいまち中部、倉吉を築きたい。

私がこれまでに培った知識と経験そして決断と行動力を思う存分発揮し、皆さんとともに必ず実現させねばならない。元氣にあふれた

活力ある鳥取県を

創るために

- ◎ 充実した地方創生の拡大
 - ◎ 北条湯原道路、山陰自動車道の整備促進
 - ◎ 少子高齢化対策の充実で、皆が安心して暮らせる社会の実現
 - ◎ 地産産業の育成と新産業の創出による雇用の拡大
 - ◎ 農業の基盤整備を固り、地産地消の推進
 - ◎ 防災ステーションの整備で自然災害に強いまちづくり
 - ◎ 優しい心と命の大切さを育む人間性豊かな教育の推進
- 村田実**は約束を守るために
全身全霊で取り組みます！



自民党公認
ひろふみ
西村

- 自動車専用道路、「北条道路」、「倉吉関金道路」の早期整備。
- 山陰新幹線をはじめとする高速鉄道網の早期整備。
- 経営の安定化対策、担い手対策、6次産業化で農林水産業を活性化。
- 子ども・子育て支援、医療、介護などの福祉支援の充実。
- 中心市街地の活性化、地元中小企業の競争力を強化。
- 観光資源の戦略的な活用、広域観光の推進により魅力ある地域づくり。
- 中部の新たな「地(知)の拠点」、鳥取看護大学に対する支援。
- 男女共同参画社会の実現、ワーク・ライフ・バランスの推進。

実行力。新しい発想。

西村博文プロフィール	
53年4月25日生・51歳 倉吉市出身	H6年11月 新成物産株式会社(山口県)代表取締役
57年3月 倉吉東高等学校卒業	情報電子機器部部長 設備課課長(倉吉市)
58年4月 早稲田大学社会科学部入学	消防防犯課副課長 (倉吉市)
60年4月 カリフォルニア大学アーバイン校入学	H11年4月 株式会社クレーン代表取締役社長(山口県)
61年3月 カリフォルニア大学アーバイン校社会科学部 単位取得	その他 早稲田大学校友会 4役員・鳥取県支部幹事長
62年3月 早稲田大学社会科学部 卒業	経歴 中央道内東部東部管内支援開発委員会(山口県)委員 4役員
4月 日本アイ・シー・エム株式会社 外務部、専攻官・経営企画部長 官庁勤務。外務省担当官 国際営業本部 政府開発援助(ODA)担当主査	所属 鳥取県議会議員 鳥取県議会議員 鳥取県議会議員

政策目標

元氣な中部・倉吉をつくる

県議会活動で実現したこと(3項目)

- 消費税増税関連の対策窓口、融資制度の創設と中小零細企業の経営革新支援の仕組みづくり。
- 専攻科廃止の倉吉東高に補習科「倉吉鴨水会館」設置を実現。
- ため池改修事業の農家負担の軽減としゅんせつ助成事業の創設。
- 企業立地補助制度において、非正規から正規雇用へとシフトする制度への見直し。
- 梨、柿等の霜被害への支援と防霜対策の実施。
- 民間子育て施設を対象にした県産木材利用補助制度の創設。
- 厚生病院施設を利用して、中部地区の病児保育を実施。
- 認知症グループホームの増床により認知症支援を充実。
- 不足する脳卒中リハビリ提供病院とリハビリスタッフの増員。
- 県保有の歩道除雪機を増やし、児童通学路への信号機の設置。

基本姿勢

- 地方優先、働く者・生活者優先の政治で格差をなくします
- 人と地域を守る力になります

取組みの目標

- 農業・農村を守りぬく
- 少子化対策、子育て支援の充実
- 医療・介護の充実で安心社会を築く
- 地域産業の振興と雇用の安定
- 地方から日本憲法を守る

興治英夫



民主党
おきはる
英夫

立候補にあたって

地方に住む私たち鳥取県民の生活は、依然として厳しく、中小企業、農業者、働く者・生活者に負担は及んでいっていません。それどころか格差は拡大しているのが現状です。大都市優先、大企業優先、富裕層優先の政治ではなく、地方優先、中小企業優先、働く者・生活者優先の政治を行うため、地方から声をあげ、政策を提案、実現するため、全力を尽くしてまいります。美しい自然、優れた産物、豊かな地域資源があり、地域づくりに取り組む人たちの絆がある鳥取県・倉吉市。この郷土の誇りを胸に、真面目に働く人たちの努力が報われ、県民の暮らしが向上する県政をめざして、元氣な中部・倉吉をつくるため、誠実に、謙虚に、そして全力で、取り組んでまいります。

地域の特性を活かし、生活に密着した再生を！

- **子どもと地域**
子どもたちの社会性の発達支援をサポート。● 親々の抱負の特性と発達に即した特別支援教育の実現。● 保育料の県助成で、第一子から大規模保育を。● 高校生等の就学支援、大学生への奨学金支援。
- **産業と地域**
農産物のブランド化推進で販路拡大を進める。● 強みのある農産産地を形成、農業所得の向上。● 高水準技術型農業や経営革新計画に取り組みの市場開拓を支援。● 山陰道、北条湯原道路のミッシングリンクの解消を急ぐ。● 「食」が中心の「食育」・「防食コン」活動から、観光客を招く。
- **文化・スポーツと地域**
● 県立博物館の美術館構想で、中部地区への認知度向上に努める。● ガイナーレ鳥取を支援、アジア・レイルスカンパニオンの成功。● 平成30年初めに、2週目となる鳥取県民の健康を遂げる。
- **環境と地域**
● 高齢者を支え、認知症を地域で予防する。● 小規模多機能型居宅介護を県内53事業所が提供し、家族を支える。● 要支援事業に新たな地域団体、生活などの参入を待望。● 国民健康保険の県移管が、保険料軽減につながる制度設計を求めている。
- **子育てと地域**
● 固定価格買取制度により、太陽光、水力など急増。地熱、ハイナリー発電による熱供給も開始。● 木質バイオマス発電は間伐材利用で山を動かす。原簿ゼロ・エネルギー政策の転換は今です。

平井知事と行く



はせがわ
みつる
長谷川 稔

東日本大震災・福島第一原発事故は私たちに、そこに根を下ろして生活していることが国運であること、そこを教えてくれました。原発ゼロ・エネルギー政策の転換を求めた4年間でした。平井知事は、「鳥取から日本を変える」と手話通訳委員会との関係が深まった。平井知事は、議員としての私は、看護士の質向上が医療・保健に必要であり、鳥取県が母体となることで、可能性が生まれると主張。全議員の理解で実現したことが印象に残ります。今、地方創生が叫ばれますが、人口減少・少子化の原因に若者が結婚を控えられない程、低収入・不安定な立場にあることがあります。非正規雇用の問題解決への取り組みこそ急務です。鳥取県には介護福祉関係の従事者が多く、今回の介護報酬引き下げが、介護職の人材確保に影響し、地域福祉をつぶすことのないよう注視してまいります。社会に貧困と格差が拡大し、貧困の精神が薄らいでいることが懸念されます。鳥取県が培った同和教育を生かした人権社会を確立してまいります。私は、スローペースで働き、市民意識となり、市長、県議員を務めてきました。若い世代に時代の体感を伝える。地域の明日に向かって走り続けたいというのが念願です。政治を愛するまらぬで。

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を写真にとって、そのまま掲載したものです。)

平成27年4月12日執行
鳥取県議会議員選挙

選挙公報(倉吉市選挙区)

鳥取県選挙管理委員会

中部の元気は鳥取県の元気

中部1市4町のそれぞれの地域コミュニティで地域の特色を活かした住民主体のまちづくりを進め、中部の元気を鳥取県の元気につなげます。

か 若き世代の考えを
わ 北達の地域のために
べ べは鳥取でも自衛
ひ たい視野と発想で
る 論議行動
し 新風おんご道徳



- 地域の暮らしを守る
- 地域の魅力を向上する
- 地域の未来をつくる

- ・中山間地の暮らしを守る農業とチャレンジする農業を支援します
- ・地元企業の支援と創業の支援で若者の働く場をつくります
- ・互いに支えあう暮らしのセーフティネットとして地域コミュニティを守ります
- ・意見や考え方の違いを尊重しながら共存できる多様性に寛容な社会をつくります
- ・誰にでも優しい安全で安心なまちづくりを進めます
- ・景観に配慮した美しいまちづくりを進めます
- ・観光振興と地域の暮らしを両立させる観光まちづくりを進めます
- ・子供たちを自立した大人に育てるための教育環境を整備します
- ・安心して子育てできる環境づくりを進めます
- ・安心で安全な食の提供と食育の充実で健康な体づくりを進めます
- ・自然エネルギーを活かした持続可能なまちをつくります



49歳

かわべ 洋

倉吉から県政に新しい風を!

1人ひとりが安心して心豊かに暮らせる鳥取県を目指して

鳥取県議会議員選挙

投票日 4月12日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

〔ただし、一部の地域では、投票所の閉鎖時刻を繰り上げるところもありますのでご注意ください。〕

県内市町村の選挙人名簿に登録されている方が、県内の他市町村に住所を移しても、市町村が発行する「引き続き鳥取県の区域内に住所を有する旨の証明書」を提示することで、投票することができます。

投票に関してご不明な点は、お近くの市町村選挙管理委員会へお問い合わせください。

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を写真にとって、そのまま掲載したものです。)

(裏面もご覧ください。)

平成27年4月12日執行
鳥取県議会議員選挙

選挙公報 (境港市選挙区)

鳥取県選挙管理委員会

実行力

森岡としおが取り組んだ
2期目の実績

境港市再編整備
境港市再編整備計画の策定と実施
境港市再編整備計画の策定と実施(平成26年9月)

国際競争力の支援
市内水産加工会社の国際展開(FSSC 22000、ISO22000、HACCP等)の取組を支援(12工場が認定済み)

竹内工業団地の下水道料金の値下げに貢献
竹内工業団地の下水道料金の値下げに貢献(12工場が認定済み)

外国人観光客対応
外国人観光客対応(中野観光サービス等の支援やDBSグループなど企業連帯での多言語対応の導入)

自然再生エネルギーの導入
自然再生エネルギーの導入(境港市内の自然エネルギー導入)

沿岸漁業対策
沿岸漁業対策(漁業関係者への支援)

福祉対策
福祉対策(高齢者や障害者への支援)

地域再生へ、新たな前進!

- ### 福祉政策の充実へ!
- 障がい者の能力アップのための施設整備
 - 在宅介護支援センターの充実
 - 高齢者の生きがいづくり
 - 健康寿命を延ばすためのヘルスケア産業の育成
- ### 子育ては尊い仕事!
- 働く女性の子育てサポートの充実
 - 産後・病後ケアの充実
 - 結婚・妊娠・出産の総合的支援
 - 産後ケアセンターの整備
- ### 水産加工・食品加工の集積地へ!
- 産地連携(水産物産地)の推進
 - 農産物加工施設の新設
 - 高度な加工技術研修や人材育成の支援
 - 冷凍・冷蔵の設備の取組とCOA(政府認定冷凍)の取組
- ### 国際交流の拠点地域へ!
- 国際交流の拠点地域(米子港)の整備
 - 観光振興
- ### 災害支援基地へ!
- 災害支援基地の整備
 - 災害時の応急処置設備の整備
- ### エネルギー産業の拠点都市へ!
- 日本海・瀬戸内海・太平洋の3つの海への対応
 - 再生可能エネルギー技術の活用



森岡としお

浜田かずや プロフィール

経歴
昭和35年4月 境港市外江町に生まれる
昭和54年3月 県立境港高校卒業
昭和59年3月 日本大学工学部建築学科卒業
昭和63年 一般建築士免許取得
平成18年2月 境港市議会議員選挙初当選
以来3期連続当選

現職
境港市サッカー協会会長
境港市/フットボール協会会長
和歌山県空路(空手)副会長
鳥取県西部中小企業青年中央会 08 会長
元職
境港市立江小中学校 PTA 会長
境港市立第三中学校 PTA 副会長
鳥取県西部中小企業青年中央会 会長
境港市教育委員
境港市議会議員選挙委員会 委員長
境港市議会副議長
境港市議会基本条例策定特別委員会 委員長

境港市民のための県政へ全力!

うみ・そら・だいち 未来へつなげたい 豊かで潤いのある境港

- ### 少子化問題への対応
- 子育て世代への取組の拡充、育児休業制度の活用促進をはじめとする労働環境の改善などで、子育て安心を実現。育休をとりやすくなる社会の実現を目指します。
- ### 教育環境の整備
- 通学距離の短縮や就学前の子どもを支援するサポート、環境の構築など、いじめや不登校をなくすための施策に取り組んでいます。
- ### 産業基盤の充実
- 日本海・瀬戸内海・太平洋の3つの海を注目のポイントとして、境港が注目されています。市が持つ海の資源を生かして、産業を育てていく。県産品の加工・流通を促進し、雇用の創出、産業の発展、境港のさらなる発展に貢献していきます。
- ### スポーツ・文化の振興
- フットボールや文化活動は、生きがいづくりや地域活性化に貢献します。市民の交流の場として、市民のつながりを深め、地域活性化に貢献していきます。
- ### 浜田かずやの決意
- フットボールには自信があります



浜田かずや

略歴

昭和20年生、元境港市長 安田貞栄3女
境港校、早稲田大学卒
元教員、境港市史編さん、行政書士
市議会3期
県議会3期

現在
人口減少社会調査特別委員会副委員長
境港管理組合副会長
鳥取県民権委員
鳥取県議会子育て推進議員連盟会長
航空自衛隊美保基地及び理上自衛隊米子駐屯地を交流発展させる鳥取県議員の会々長
米子・境港間の道路網整備推進議員連盟幹事長
鳥取県セーリング連盟会長
鳥取県トランボリン協会副会長
鳥取県各種女性団体協議会々長

安田優子の政治信条

- 愛する郷土・鳥取県・境港市のために一心に働きます。
- 市民の良識を県政に反映します。
- 偏狭な考えや私利私欲を排し、政治は人の生き死にと直結する大切なものであり、尊いものであるという信念を貫きます。

市民の良識を県政に!
あなたの力で
県政の場にお送りください

このまちを支える皆さんとともに築こう 地域の未来

産業の振興
● 米子空港と境港を結んで日本海の玄関口
● 境港湾、水産物の活性化
● 海の産業の振興
● 観光の振興

安心安全な社会
● 防災・治安対策
● 生活環境の整備
● 高齢者も輝くまちづくり

教育は未来をつくる
● 子どもは地域の宝
● 家庭は全ての始まり
● 文化は生きる力
● 本物の文化に魅了される喜び
● 地域文化の伝承と創造

少子高齢化・人口減少社会への対応
● 子育て支援
● 女性の活躍の推進



安田優子
鳥取県議会議員候補者
自由民主党公認

鳥取県議会議員選挙

投票日 4月12日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

(ただし、一部の地域では、投票所の閉鎖時刻を繰り上げるところもありますのでご注意ください。)

県内市町村の選挙人名簿に登録されている方が、県内の他市町村に住所を移しても、市町村が発行する「引き続き鳥取県の区域内に住所を有する旨の証明書」を提示することで、投票することができます。

投票に関してご不明な点は、お近くの市町村選挙管理委員会へお問い合わせください。

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を写真にとり、そのまま掲載したものです。)

選挙公報(八頭郡選挙区)

実現に向けて取り組む政策

安心安全な鳥取

- 日本一の防災体制
- 抜本的な有害鳥獣対策、および里山の復活
- 鳥取発信のエネルギ革命の推進
- きめ細かい治安体制の整備
- 地域を見守るコミュニティの創造

人に優しい鳥取

- 介護制度の支援拡充の推進
- 女性が働きやすく、輝く社会の創造
- 高齢者や障がい者が活躍できる社会の創造
- 子どもの才能を引き出す教育環境の整備
- 部落差別の解消への人権教育の推進

元気で豊かな鳥取

- 地元企業の育成と企業誘致に伴う雇用の創造
- 林業・木材産業の復活、山間地の元気の創造
- フードバレー構想で、儲かる農・畜・食産業の創造
- 交流人口の拡大による経済の活性化
- 地域で頑張る若者の取り組みの支援

決意表明

鳥取県議会議員として一期4年、元消防士の経験を活かした防災対策、元建設会社役員としての防災対策、元大学教授と高校生の子を持つ親の立場からの教育対策や子育て対策、四世代同居家族ならではの介護福祉対策など、経験を活かして全力で課題に取り組んでまいりました。今後も、常に県民の皆様と共に歩み、たえず時間がかかっても、中山間地域から地方創生が始まるのだと見え、林業・農業・畜産業や地元企業を支え、地域経済の元気を取り戻して雇用を創出し、人に優しい福祉・介護・医療・教育・子育てを展開し、安心安全な鳥取県を目指します。どうか、皆様の優しいご指導、ご支援をお願い申し上げます。



無所属
(現)県議会議員
国岡さとし
44歳

若さで汗を流します。

☆家族 妻(旧八東町)、子(長男、長女)、父、母、祖母2人 8人家族 ☆八頭高等学校 陸上部 ☆東部広域行政管理組合(消防士) ☆智頭町議会議員 31歳初当選(2期)

ふるさと創生のチャンス到来



にし
かわ
西川
のりお

人口減に歯止めを!
ふるさとに勢いを!
ふるさと地方自治経験と経営感覚を活かして「地域づくり」に尽力します。

やりがい職場
所得・経済力の向上

いきいき人生
健康で楽しい暮らし

安らかな生活
安全で安心な暮らし

安心子育て
出産・育児体制の充実

わくわく人づくり
次世代を担う人材の育成

緑の生活振興
因幡の田畑山づくり

鳥獣害対策
農作物被害、生活不安の解消

明るい社会づくり
暮らしの中の差別解消

■西川のお略歴
昭和27年生まれ/八頭高等学校卒業/八頭郡青年団副団長
智頭小学校PTA会長/城北高等学校PTA会長/智頭町議会議員(9年)/智頭町議会議員(6年)
鳥取県町村議会議長(会長2年)



自由民主党公認
鳥取県議会議員候補者
福田しんじ
ふくだ
しんじ

地方創生は八頭郡から

まさに地方創生のモデルが八頭郡の活性化!

その先頭に立ち、地域の活性化に取り組みでいた福田俊史君の更なる挑戦に皆様のお力添えを心からお願い致します。

地方創生担当大臣 米沢英樹氏
石破 茂

八頭に生まれ、八頭に育つ。福田俊史 プロフィール

昭和45年4月20日八頭町志保(6才) 鳥取県立八頭高等学校卒業
鳥取県立鳥取大学 経済学部 経済学専攻 鳥取大学大学院 地域学領域修士課程(在学中)
鳥取県議員(石破茂 公認) 平成22年鳥取県議会議員に初当選
鳥取県立人権啓蒙館 副館長 鳥取県立大学 総合安全センター 理事
鳥取県議会議員生活学院 常務理事 鳥取県立鳥取大学 鳥取県立動物総合センター 理事
自由民主党 鳥取県支部連合会 青年団副団長



福田の重点施策

- 思い切った発想の農林業振興策
- 思い切った発想の人口減少・子育て対策
- 思い切った発想の観光振興策

福田しんじ後援会事務所 〒680-0463 鳥取県八頭郡八頭町宮谷247-2 (国道29号沿い・旧小谷診療所)

Tel:0858-76-0111 Fax:0858-72-0122 f Face book 福田のブログ 福田俊史

雇用の崩壊、地域産業の衰退、急激に加速する過疎化高齢化。苦境に立たされ続けるこの地域をどう立て直すか? 私は思い切った発想の施策とそれに伴う投資が必要だと考えます。都市から地方への流れをつくり地域資源をフルに活用した「八頭郡版地方創生」を実践します。

投票日 4月12日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

(ただし、一部の地域では、投票所の閉鎖時刻を繰り上げるところもありますのでご注意ください。)

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を写真にとって、そのまま掲載したものです。)

選挙公報 (西伯郡選挙区)

竹口ひろのり 略歴

1982年2月大山町(旧名和町)生まれ。33歳。家族は妻と4歳の息子。
光徳小学校、名和中学校、国立米子高専を卒業後、23歳でインターネット通販会社を立ち上げ、大山ハーブチキンをブランド化。27歳から大山町議会議員を務め、議会広報委員長として親しみやすい議会広報づくり・議会のインターネット中継開始などの改革を推進。議会広報誌は全国2位となる。
31歳からカナダのプリティッシュコロンビア州パウエルリバー市で、小規模自治体のまちづくりを独学で1年間研究し、鳥取県の活性化のためにまちづくりの国際比較を論文にまとめる。

人口減少を止める施策の推進

- 1 需要のある雇用の創出
- 2 教育・子育て支援のさらなる充実
- 3 健康寿命を延ばす施策
- 4 交流人口の拡大

新しい風を

鳥取県から地方創生



竹口 たくぐち
ひろのり 33歳

福間ゆたか 近年に取り組んだ主な取組

- 地下水の保全を目的とした地下水条例の成立
- 地域公共交通ネットワークの確立を推進
- 憲法改正反対を主張
- 中山間地域と災害復旧対策における農地確保について
- アルコール・薬物など依存症者対策への連携強化
- 民生・児童委員の活動支援強化について

福間ゆたかプロフィール (平成25年5月現在)

- 昭和47年 鳥取県立米子高等学校 卒業
昭和50年 鳥取県立米子高等学校 卒業
昭和52年 鳥取県立米子高等学校 卒業
昭和54年 鳥取県立米子高等学校 卒業
平成5年 鳥取県立米子高等学校 卒業
平成7年 鳥取県立米子高等学校 卒業
平成8年 鳥取県立米子高等学校 卒業
平成17年 鳥取県立米子高等学校 卒業
平成24年 鳥取県立米子高等学校 卒業
平成25年 鳥取県立米子高等学校 卒業
平成26年 鳥取県立米子高等学校 卒業
平成27年 鳥取県立米子高等学校 卒業

私の決意

中山間地を守ることに全力を挙げる。
農業者の権利、交通政策基本法に基づく地域交通ネットワークを築く。

「働くこと」「働く人」を尊重する社会をつくる!

支え合いのための社会保障制度の確立。
とりわけ子育て支援の充実強化を!

部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくす!

東日本大震災からの復旧を!!

「みんなに公正 みんなと共生」をスローガンに「平和と人権と民主主義を守る」ために全力をあげます

民主党公認

「チヂミのひとしずく」〜いっしょ、私に〜と〜



福間 ふうま
ゆたか



鹿島 かしま
功 いきお

- ① 日野川流域の活力を取り戻そう。日野川流域全体の自然環境、伝統、文化を大切に活かしながら観光やスポーツ、地域の中小企業、小規模事業者など地場産業の振興に尽くします。
- ② 大山を世界に「世界から大山に」鳥取中部を視野にした宿泊を伴う観光事業の拡大と海外のお客様を増やす為に世界に発信できる企画を推進します。
例 大山頂上登山競争、大山周回マラソン等
「訪日外国人が平成15年度一千万人を達成。政府はこれを東京五輪の平成30年度に二千万人、平成四十二年に三千万人にする目標を掲げています。」
- ③ 安心して従事できる農林水産業「活力のある農林水産業が持続可能となる施策に皆様の意が反映するように鋭意取り組めます。生命の産業に安心して従事し生産する喜びを実感できる様に高付加価値化など現場主義で対応します。
- ④ 「高齢化と人口減少」高齢化と人口減少に伴う福祉、医療、教育など多岐で多岐で多岐課題の先送りには許されません。皆様の教智を集めて全身全霊で打ち込みます。
- ⑤ 「自ら考え、育て、自立した地域づくり」個性と活力のある地域づくりは人々の意欲と熱意が決め手です。伯耆町、南部町、日吉津村、大山町の底力を信じて、地域の皆様とともにこの課題に挑みます。

上村 忠史の略歴

昭和19年6月14日生 70才
西伯郡大山町西坪482-1 在住
昭和35年 名和中学校 卒業
昭和38年 米子東高等学校 卒業
昭和42年 九州大学 工学部 卒業
昭和42年-48年 昭栄電気 勤務
昭和49年 ダイニチ技術社 社長
平成10年 名和町議会議員(2期)
平成2年-10年 鳥取県議会議員(4期)
平成11年- 常任委員長、監査委員、副議長 歴任
県自転車競技連盟会長(協)山陰商工信用理事
表手家代表
大山ライオンズクラブ会長

郷土に誇りと発展を!

国際化、グローバル化の今日、国の領土を守り、国民の生命財産を守る。そして国の主権・統治を守ることが先ず基本です。そして国民(イコール県民)は勤労・納税・教育の義務があります。
自助、共助で花開く郷土を築きましょう。

「皆様の声を県政に」
(その一)安心と安全
地方と中央の格差を是正し、地域が地域のことを決める。高齢者・弱者の生活の質を高め、互いに連携する社会を築く。
(その二)産業の活性化
農林業の強化(六次産業化)。水産業の再生(きれいな水、クリーンな環境と共に)。若年層・中高年齢層の雇用の確保。
(その三)教育の充実
家族の絆をもとに、地域や学校教育の充実。
その為の郷土や我が国の歴史、道徳教育やものづくり教育の充実を図る。



上村 うえむら
忠史 ただふみ

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を写真にとって、そのまま掲載したものです。)